

別添 添加物 1 - 1

簡略名又は類別名一覧表

物 質 名	簡略名又は類別名
亜硝酸ナトリウム	亜硝酸 Na
L-アスコルビン酸	アスコルビン酸, V.C
L-アスコルビン酸カルシウム	アスコルビン酸 Ca, ビタミン C, V.C
L-アスコルビン酸ステアリン酸エステル	アスコルビン酸エステル, ビタミン C, V.C
L-アスコルビン酸ナトリウム	アスコルビン酸 Na, ビタミン C, V.C
L-アスコルビン酸 2-グルコシド	アスコルビン酸, ビタミン C, V.C
L-アスコルビン酸パルミチン酸エステル	アスコルビン酸エステル, ビタミン C, V.C
L-アスパラギン酸ナトリウム	アスパラギン酸ナトリウム, アスパラギン酸 Na
アセチル化アジピン酸架橋デンプン	加工デンプン
アセチル化酸化デンプン	加工デンプン
アセチル化リン酸架橋デンプン	加工デンプン
亜セレン酸ナトリウム	亜セレン酸 Na
$\beta$ -アポ-8'-カロテナール	アポカロテナール、アポカロテナール色素、カロチノイド、カロチノイド色素、カロテノイド、カロテノイド色素
DL-アラニン	アラニン
亜硫酸水素アンモニウム水	亜硫酸塩, 亜硫酸アンモニウム
亜硫酸ナトリウム	亜硫酸塩, 亜硫酸 Na
L-アルギニンL-グルタミン酸塩	アルギニングルタミン酸塩
アルギン酸カリウム	アルギン酸 K
アルギン酸カルシウム	アルギン酸 Ca
アルギン酸ナトリウム	アルギン酸 Na
アルギン酸プロピレングリコールエステル	アルギン酸エステル
安息香酸ナトリウム	安息香酸 Na
L-イソロイシン	イソロイシン
5'-イノシン酸二ナトリウム	イノシン酸ナトリウム, イノシン酸 Na
5'-ウリジル酸二ナトリウム	ウリジル酸ナトリウム, ウリジル酸 Na
エチレンジアミン四酢酸カルシウム二ナトリウム	EDTA カルシウムナトリウム, EDTA—Ca・Na
エチレンジアミン四酢酸二ナトリウム	EDTA ナトリウム, EDTA—Na
エリソルビン酸ナトリウム	エリソルビン酸 Na, イソアスコルビン酸 Na
エルゴカルシフェロール	ビタミン D, V.D
塩化カリウム	塩化 K
塩化カルシウム	塩化 Ca

塩化第二鉄	塩化鉄
塩化マグネシウム	塩化 Mg
オクテニルコハク酸デンプンナトリウム	加工デンプン，オクテニルコハク酸デンプン Na
オルトフェニルフェノール	OPP
オルトフェニルフェノールナトリウム	オルトフェニルフェノール Na， OPP—Na
オレイン酸ナトリウム	オレイン酸 Na
カゼインナトリウム	カゼイン Na
カルボキシメチルセルロースカルシウム	CMC—Ca， 繊維素グリコール酸 Ca
カルボキシメチルセルロースナトリウム	CMC—Na， 繊維素グリコール酸 Na， CMC
β—カロテン	カロチン， カロチン色素， カロチノイド， カロチノイド色素， カロテン， カロテン色素， カロテノイド， カロテノイド色素
カンタキサンチン	カロチノイド、カロチノイド色素、カロテノイド、カロテノイド色素
5′ —グアニル酸二ナトリウム	グアニル酸ナトリウム， グアニル酸 Na
クエン酸イソプロピル	クエン酸エステル
クエン酸三エチル	クエン酸エチル
クエン酸一カリウム	クエン酸カリウム， クエン酸 K
クエン酸三カリウム	クエン酸カリウム， クエン酸 K
クエン酸カルシウム	クエン酸 Ca
クエン酸第一鉄ナトリウム	クエン酸鉄 Na
クエン酸三ナトリウム	クエン酸 Na
グリセリン脂肪酸エステル	グリセリンエステル
グリチルリチン酸二ナトリウム	グリチルリチン酸ナトリウム， グリチルリチン酸 Na
グルコン酸カリウム	グルコン酸 K
グルコン酸カルシウム	グルコン酸 Ca
グルコン酸ナトリウム	グルコン酸 Na
L—グルタミン酸	グルタミン酸
L—グルタミン酸アンモニウム	グルタミン酸アンモニウム
L—グルタミン酸カリウム	グルタミン酸カリウム， グルタミン酸 K
L—グルタミン酸カルシウム	グルタミン酸カルシウム， グルタミン酸 Ca
L—グルタミン酸ナトリウム	グルタミン酸ナトリウム， グルタミン酸 Na
L—グルタミン酸マグネシウム	グルタミン酸マグネシウム， グルタミン酸 Mg
ケイ酸カルシウム	ケイ酸 Ca
ケイ酸マグネシウム	ケイ酸 Mg
コハク酸一ナトリウム	コハク酸ナトリウム， コハク酸 Na
コハク酸二ナトリウム	コハク酸ナトリウム， コハク酸 Na

コレカルシフェロール	ビタミンD, V.D
コンドロイチン硫酸ナトリウム	コンドロイチン硫酸 Na
酢酸カルシウム	酢酸 Ca
酢酸デンプン	加工デンプン
酢酸ナトリウム	酢酸 Na
サッカリンカルシウム	サッカリン Ca
サッカリンナトリウム	サッカリン Na
酸化カルシウム	酸化 Ca
酸化デンプン	加工デンプン
酸化マグネシウム	酸化 Mg
三二酸化鉄	酸化鉄
次亜塩素酸ナトリウム	次亜塩素酸 Na
次亜硫酸ナトリウム	次亜硫酸 Na, 亜硫酸塩
L-システイン塩酸塩	システイン塩酸塩, システイン
5'-シチジル酸二ナトリウム	シチジル酸ナトリウム, シチジル酸 Na
ジフェニル	DP
ジフェノコナゾール	トリアゾール
ジブチルヒドロキシトルエン	BHT
ジベンゾイルチアミン	チアミン, ビタミンB <sub>1</sub> , V.B <sub>1</sub>
ジベンゾイルチアミン塩酸塩	チアミン, ビタミンB <sub>1</sub> , V.B <sub>1</sub>
DL-酒石酸	酒石酸
L-酒石酸	酒石酸
DL-酒石酸カリウム	酒石酸カリウム, 酒石酸K
L-酒石酸カリウム	酒石酸カリウム, 酒石酸K
L-酒石酸カルシウム	酒石酸カルシウム, 酒石酸 Ca
DL-酒石酸水素カリウム	酒石酸カリウム, 酒石酸K, 重酒石酸カリウム, 重酒石酸K
L-酒石酸水素カリウム	酒石酸カリウム, 酒石酸K, 重酒石酸カリウム, 重酒石酸K
DL-酒石酸ナトリウム	酒石酸ナトリウム, 酒石酸 Na
L-酒石酸ナトリウム	酒石酸ナトリウム, 酒石酸 Na
硝酸カリウム	硝酸K
硝酸ナトリウム	硝酸 Na
食用赤色2号	赤色2号, 赤2
食用赤色2号アルミニウムレーキ	食用赤色2号, 赤色2号, 赤2, アマランス
食用赤色3号	赤色3号, 赤3
食用赤色3号アルミニウムレーキ	食用赤色3号, 赤色3号, 赤3, エリスロシン
食用赤色40号	赤色40号, 赤40

食用赤色 40 号アルミニウムレーキ	食用赤色 40 号, 赤色 40 号, 赤 40, アルラレッド AC
食用赤色 102 号	赤色 102 号, 赤 102
食用赤色 104 号	赤色 104 号, 赤 104
食用赤色 105 号	赤色 105 号, 赤 105
食用赤色 106 号	赤色 106 号, 赤 106
食用黄色 4 号	黄色 4 号, 黄 4
食用黄色 4 号アルミニウムレーキ	食用黄色 4 号, 黄色 4 号, 黄 4, タートラジン
食用黄色 5 号	黄色 5 号, 黄 5
食用黄色 5 号アルミニウムレーキ	食用黄色 5 号, 黄色 5 号, 黄 5, サンセットイエロー FCF
食用緑色 3 号	緑色 3 号, 緑 3
食用緑色 3 号アルミニウムレーキ	食用緑色 3 号, 緑色 3 号, 緑 3, ファストグリーン FCF
食用青色 1 号	青色 1 号, 青 1
食用青色 1 号アルミニウムレーキ	食用青色 1 号, 青色 1 号, 青 1, ブリリアントブルー FCF
食用青色 2 号	青色 2 号, 青 2
食用青色 2 号アルミニウムレーキ	食用青色 2 号, 青色 2 号, 青 2, インジゴカルミン
ショ糖脂肪酸エステル	ショ糖エステル
シリコーン樹脂	シリコーン
水酸化カリウム	水酸化 K
水酸化カルシウム	水酸化 Ca
水酸化マグネシウム	水酸化 Mg
ステアリン酸カルシウム	ステアリン酸 Ca
ステアリン酸マグネシウム	ステアリン酸 Mg
ステアロイル乳酸カルシウム	ステアロイル乳酸 Ca, ステアリル乳酸 Ca
ステアロイル乳酸ナトリウム	ステアロイル乳酸 Na, ステアリル乳酸 Na
ソルビタン脂肪酸エステル	ソルビタンエステル
D-ソルビトール	ソルビトール, ソルビット
ソルビン酸カリウム	ソルビン酸 K
ソルビン酸カルシウム	ソルビン酸 Ca
炭酸カリウム (無水)	炭酸カリウム, 炭酸 K
炭酸カルシウム	炭酸 Ca
炭酸水素カリウム	炭酸水素 K, 炭酸 K, 重炭酸 K
炭酸水素ナトリウム	炭酸水素 Na, 重炭酸 Na, 重曹
炭酸ナトリウム	炭酸 Na

炭酸マグネシウム	炭酸 Mg
チアベンダゾール	TBZ
チアミン塩酸塩	チアミン, ビタミン B <sub>1</sub> , V. B <sub>1</sub>
チアミン硝酸塩	チアミン, ビタミン B <sub>1</sub> , V. B <sub>1</sub>
チアミンセチル硫酸塩	チアミン, ビタミン B <sub>1</sub> , V. B <sub>1</sub>
チアミンチオシアン酸塩	チアミン, ビタミン B <sub>1</sub> , V. B <sub>1</sub>
チアミンナフタレン—1,5—ジスルホン酸塩	チアミン, ビタミン B <sub>1</sub> , V. B <sub>1</sub>
チアミンラウリル硫酸塩	チアミン, ビタミン B <sub>1</sub> , V. B <sub>1</sub>
L—テアニン	テアニン
鉄クロロフィリンナトリウム	鉄クロロフィリン Na, 鉄葉緑素
デヒドロ酢酸ナトリウム	デヒドロ酢酸 Na
デンプングリコール酸ナトリウム	加工デンプン, デンプングリコール酸 Na
銅クロロフィリンナトリウム	銅クロロフィリン Na, 銅葉緑素
銅クロロフィル	銅葉緑素
<i>dl</i> — $\alpha$ —トコフェロール	トコフェロール, ビタミン E, V. E
トコフェロール酢酸エステル	酢酸トコフェロール, 酢酸ビタミン E, 酢酸 V. E
<i>d</i> — $\alpha$ —トコフェロール酢酸エステル	酢酸トコフェロール, 酢酸ビタミン E, 酢酸 V. E
DL—トリプトファン	トリプトファン
L—トリプトファン	トリプトファン
DL—トレオニン	トレオニン, スレオニン
L—トレオニン	トレオニン, スレオニン
ニコチン酸アミド	ニコチン酸, ナイアシン
二酸化硫黄	二酸化イオウ, 亜硫酸塩
二酸化ケイ素	酸化ケイ素 (微粒二酸化ケイ素を用いる場合は, 酸化ケイ素のほか, 「微粒二酸化ケイ素」, 「微粒酸化ケイ素」, 「微粒シリカゲル」という簡略名を用いることができる。)
二酸化炭素	炭酸
二酸化チタン	酸化チタン
乳酸カリウム	乳酸 K
乳酸カルシウム	乳酸 Ca
乳酸ナトリウム	乳酸 Na
ノルビキシンカリウム	ノルビキシン K, 水溶性アナトー, アナトー, アナトー色素, カロチノイド, カロチノイド色素, カロテノイド, カロテノイド色素
ノルビキシンナトリウム	ノルビキシン Na, 水溶性アナトー, アナトー, アナトー色素, カロチノイド, カロチノイド色素, カロテノイド, カロテノイド色素

パラオキシ安息香酸イソブチル	パラオキシ安息香酸, イソブチルパラベン
パラオキシ安息香酸イソプロピル	パラオキシ安息香酸, イソプロピルパラベン
パラオキシ安息香酸エチル	パラオキシ安息香酸, エチルパラベン
パラオキシ安息香酸ブチル	パラオキシ安息香酸, ブチルパラベン
パラオキシ安息香酸プロピル	パラオキシ安息香酸, プロピルパラベン
L-バリン	バリン
パントテン酸カルシウム	パントテン酸 Ca
パントテン酸ナトリウム	パントテン酸 Na
L-ヒスチジン塩酸塩	ヒスチジン塩酸塩, ヒスチジン
ビスベンチアミン	チアミン, ビタミン B <sub>1</sub> , V. B <sub>1</sub>
ビタミン A	V. A
ビタミン A 脂肪酸エステル	ビタミン A エステル, レチノールエステル, ビタミン A, V. A
ヒドロキシプロピル化リン酸架橋デンプン	加工デンプン
ヒドロキシプロピルセルロース	H P C
ヒドロキシプロピルデンプン	加工デンプン
ヒドロキシプロピルメチルセルロース	H P M C
ヒマワリレシチン	レシチン
氷酢酸	酢酸
ピリドキシン塩酸塩	ピリドキシン, V. B <sub>6</sub>
ピロ亜硫酸カリウム	亜硫酸塩, 亜硫酸カリウム, 亜硫酸 K, 重亜硫酸カリウム, 重亜硫酸 K
ピロ亜硫酸ナトリウム	亜硫酸塩, 亜硫酸ナトリウム, 亜硫酸 Na, 重亜硫酸ナトリウム, 重亜硫酸 Na, 亜硫酸ソーダ
ピロリン酸四カリウム	ピロリン酸 K
ピロリン酸二水素カルシウム	ピロリン酸カルシウム, ピロリン酸 Ca
ピロリン酸二水素二ナトリウム	ピロリン酸ナトリウム, ピロリン酸 Na
ピロリン酸第二鉄	ピロリン酸鉄
ピロリン酸四ナトリウム	ピロリン酸 Na
フィチン酸カルシウム	フィチン酸 Ca
L-フェニルアラニン	フェニルアラニン
フェロシアン化カリウム	フェロシアン化 K
フェロシアン化カルシウム	フェロシアン化 Ca
フェロシアン化ナトリウム	フェロシアン化 Na
ブチルヒドロキシアニソール	BHA
フマル酸一ナトリウム	フマル酸 Na
プロピオン酸カルシウム	プロピオン酸 Ca
プロピオン酸ナトリウム	プロピオン酸 Na

プロピコナゾール	トリアゾール
プロピレングリコール脂肪酸エステル	プロピレングリコールエステル
没食子酸プロピル	没食子酸
ポリアクリル酸ナトリウム	ポリアクリル酸 Na
ポリビニルアルコール	P V A
ポリビニルピロリドン	ポビドン、P V P
ポリリン酸カリウム	ポリリン酸 K
ポリリン酸ナトリウム	ポリリン酸 Na
D－マンニトール	マンニトール，マンニット
メタリン酸カリウム	メタリン酸 K
メタリン酸ナトリウム	メタリン酸 Na
DL－メチオニン	メチオニン
L－メチオニン	メチオニン
メチルヘスペリジン	ヘスペリジン，ビタミン P，V. P
<i>d</i> l－メントール	メントール
<i>l</i> －メントール	メントール
モルホリン脂肪酸塩	モルホリン
L－リシン L－アスパラギン酸塩	リシン，リジン，リシンアスパラギン酸塩，リジンアスパラギン酸塩
L－リシン塩酸塩	リシン，リジン，リシン塩酸塩，リジン塩酸塩
L－リシン L－グルタミン酸塩	リシン，リジン，リシングルタミン酸塩，リシングルタミン酸塩
5′－リボヌクレオチドカルシウム	リボヌクレオチドカルシウム，リボヌクレオチド Ca，リボヌクレオチドカルシウム，リボヌクレオチド Ca
5′－リボヌクレオチド二ナトリウム	リボヌクレオチドナトリウム，リボヌクレオチド Na，リボヌクレオチドナトリウム，リボヌクレオチド Na
リボフラビン	V. B <sub>2</sub>
リボフラビン酪酸エステル	リボフラビン，ビタミン B <sub>2</sub> ，V. B <sub>2</sub>
リボフラビン 5′－リン酸エステルナトリウム	リボフラビン，ビタミン B <sub>2</sub> ，V. B <sub>2</sub>
硫酸アルミニウムアンモニウム	アンモニウムミョウバン
硫酸アルミニウムカリウム	カリミョウバン，ミョウバン
硫酸カリウム	硫酸 K
硫酸カルシウム	硫酸 Ca
硫酸第一鉄	硫酸鉄
硫酸ナトリウム	硫酸 Na

硫酸マグネシウム	硫酸 Mg
DLーリンゴ酸	リンゴ酸
DLーリンゴ酸ナトリウム	リンゴ酸ナトリウム, リンゴ酸 Na
リン酸架橋デンプン	加工デンプン
リン酸化デンプン	加工デンプン
リン酸三カリウム	リン酸カリウム, リン酸 K
リン酸三カルシウム	リン酸カルシウム, リン酸 Ca
リン酸三マグネシウム	リン酸マグネシウム, リン酸 Mg
リン酸水素二アンモニウム	リン酸アンモニウム
リン酸二水素アンモニウム	リン酸アンモニウム
リン酸水素二カリウム	リン酸カリウム, リン酸 K
リン酸二水素カリウム	リン酸カリウム, リン酸 K
リン酸一水素カルシウム	リン酸カルシウム, リン酸 Ca
リン酸一水素マグネシウム	リン酸マグネシウム, リン酸 Mg
リン酸二水素カルシウム	リン酸カルシウム, リン酸 Ca
リン酸水素二ナトリウム	リン酸ナトリウム, リン酸 Na
リン酸二水素ナトリウム	リン酸ナトリウム, リン酸 Na
リン酸三ナトリウム	リン酸ナトリウム, リン酸 Na
リン酸モノエステル化リン酸架橋デンプン	加工デンプン



## 別添 添加物 1－2

### 同種の機能の添加物を併用した場合における簡略名の例

#### 1 酸及びその塩類を併用した場合

酸の名称の後に括弧を付して、使用した塩の元素記号を表示する（括弧内の塩は、使用量の多い順に表示する。以下同じ。）。

併用する物質名	簡 略 名
安息香酸及び安息香酸ナトリウム	安息香酸 (Na)
クエン酸及びクエン酸ナトリウム	クエン酸 (Na)
ソルビン酸，ソルビン酸カリウム及びソルビン酸カルシウム	ソルビン酸 (K, Ca)
乳酸，乳酸ナトリウム及び乳酸カルシウム	乳酸 (Na, Ca)
氷酢酸及び酢酸ナトリウム	酢酸 (Na)
リン酸及びリン酸三ナトリウム	リン酸 (Na)

#### 2 同じ酸の塩類を2種類以上併用した場合

酸の名称に「塩」を付し、その後に括弧を付して、使用した塩の元素記号を表示する。

併用する物質名	簡 略 名
L－グルタミン酸カリウム及びL－グルタミン酸カルシウム	グルタミン酸塩 (K, Ca)
DL－酒石酸水素カリウム及びDL－酒石酸ナトリウム	酒石酸塩 (K, Na)
ステアリン酸カルシウム及びステアリン酸マグネシウム	ステアリン酸塩 (Ca, Mg)
ステアロイル乳酸カルシウム及びステアロイル乳酸ナトリウム	ステアロイル乳酸塩 (Ca, Na)
炭酸ナトリウム及び炭酸マグネシウム	炭酸塩 (Na, Mg)

#### 3 各種のリン酸の塩類を併用した場合

一括して「リン酸塩」と表示した後に括弧を付して、使用した塩の元素記号を表示する。

リン酸三ナトリウム及びピロリン酸四カリウム	リン酸塩 (Na, K)
ピロリン酸二水素カルシウム及びピロリン酸四ナトリウム	リン酸塩 (Ca, Na)
ポリリン酸カリウム及びメタリン酸カリウム	リン酸塩 (K)
ピロリン酸四ナトリウム及びポリリン酸ナトリウム	リン酸塩 (Na)
ピロリン酸四ナトリウム及びメタリン酸カリウム	リン酸塩 (Na, K)

#### 4 塩違いの同種の化合物を2種類以上併用した場合

化合物名を表示した後に括弧を付して、使用した塩の元素記号を表示する。

塩化カルシウム及び塩化マグネシウム	塩化物 (Ca, Mg)
酸化カルシウム及び酸化マグネシウム	酸化物 (Ca, Mg)
フェロシアン化カリウム及びフェロシアン化ナトリウム	フェロシアン化物 (K, Na)

別添 添加物 1－3

規則別表第 1 に掲げる添加物のうち用途名併記を要するものの例示

1	甘味料	<p>アセスルファムカリウム  アスパルテーム  アドバンテーム  キシリトール  グリチルリチン酸二ナトリウム  サッカリン  サッカリンカルシウム  サッカリンナトリウム  スクラロース</p>
2	着色料	<p><math>\beta</math>－アポ－8’－カロテナール  <math>\beta</math>－カロテン  カンタキサンチン  食用赤色 2 号及びそのアルミニウムレーキ  食用赤色 3 号及びそのアルミニウムレーキ  食用赤色 40 号及びそのアルミニウムレーキ  食用赤色 102 号  食用赤色 104 号  食用赤色 105 号  食用赤色 106 号  食用黄色 4 号及びそのアルミニウムレーキ  食用黄色 5 号及びそのアルミニウムレーキ  食用緑色 3 号及びそのアルミニウムレーキ  食用青色 1 号及びそのアルミニウムレーキ  食用青色 2 号及びそのアルミニウムレーキ  三二酸化鉄  鉄クロロフィリンナトリウム  銅クロロフィル  銅クロロフィリンナトリウム  二酸化チタン  ノルビキシンカリウム  ノルビキシンナトリウム  リボフラビン  リボフラビン酪酸エステル  リボフラビン 5’－リン酸エステルナトリウム</p>

3	保存料	安息香酸 安息香酸ナトリウム ソルビン酸 ソルビン酸カリウム ソルビン酸カルシウム デヒドロ酢酸ナトリウム ナイシン ナタマイシン パラオキシ安息香酸イソブチル パラオキシ安息香酸イソプロピル パラオキシ安息香酸エチル パラオキシ安息香酸ブチル パラオキシ安息香酸プロピル プロピオン酸 プロピオン酸カルシウム プロピオン酸ナトリウム 亜硫酸ナトリウム 次亜硫酸ナトリウム 二酸化硫黄 ピロ亜硫酸カリウム ピロ亜硫酸ナトリウム
4	増粘剤，安定剤，ゲル化剤又は糊料	アセチル化アジピン酸架橋デンプン アセチル化酸化デンプン アセチル化リン酸架橋デンプン アルギン酸ナトリウム アルギン酸プロピレングリコールエステル オクテニルコハク酸デンプンナトリウム カルボキシメチルセルロースカルシウム カルボキシメチルセルロースナトリウム 酢酸デンプン 酸化デンプン デンプングリコール酸ナトリウム ヒドロキシプロピル化リン酸架橋デンプン ヒドロキシプロピルデンプン ポリアクリル酸ナトリウム ポリビニルピロリドン メチルセルロース リン酸架橋デンプン

		リン酸化デンプン リン酸モノエステル化リン酸架橋デンプン
5	酸化防止剤	エチレンジアミン四酢酸カルシウム二ナトリウム エチレンジアミン四酢酸二ナトリウム エリソルビン酸 エリソルビン酸ナトリウム クエン酸イソプロピル ジブチルヒドロキシトルエン ブチルヒドロキシアニソール 没食子酸プロピル アスコルビン酸 アスコルビン酸ステアリン酸エステル アスコルビン酸ナトリウム アスコルビン酸パルミチン酸エステル <i>dl</i> - $\alpha$ -トコフェロール 亜硫酸ナトリウム 次亜硫酸ナトリウム 二酸化硫黄 ピロ亜硫酸カリウム ピロ亜硫酸ナトリウム
6	発色剤	亜硝酸ナトリウム 硝酸カリウム 硝酸ナトリウム
7	漂白剤	亜硫酸ナトリウム 次亜硫酸ナトリウム 二酸化硫黄 ピロ亜硫酸カリウム ピロ亜硫酸ナトリウム
8	防かび剤又は防ばい剤	アゾキシストロビン イマザリル オルトフェニルフェノール オルトフェニルフェノールナトリウム ジフェニル ジフェノコナゾール チアベンダゾール ピリメタニル フルジオキシソニル プロピコナゾール

## 別添 添加物 1－4

### 各一括名の定義及びその添加物の範囲

#### 1 イーストフード

(1) 定 義 パン、菓子等の製造工程で、イーストの栄養源等の目的で使用される添加物及びその製剤

(2) 一括名 イーストフード

(3) 添加物の範囲 以下の添加物をイーストフードの目的で使用する場合

塩化アンモニウム	塩化マグネシウム
グルコン酸カリウム	グルコン酸ナトリウム
酸化カルシウム	焼成カルシウム
炭酸アンモニウム	炭酸カリウム（無水）
炭酸カルシウム	硫酸アンモニウム
硫酸カルシウム	硫酸マグネシウム
リン酸三カルシウム	リン酸水素二アンモニウム
リン酸二水素アンモニウム	リン酸一水素カルシウム
リン酸一水素マグネシウム	リン酸二水素カルシウム

#### 2 ガムベース

(1) 定 義 チューインガム用の基材として使用される添加物製剤

(2) 一括名 ガムベース

(3) 添加物の範囲 以下の添加物をガムベースとしての目的で使用する場合

エステルガム	グリセリン脂肪酸エステル
酢酸ビニル樹脂	ショ糖脂肪酸エステル
ソルビタン脂肪酸エステル	炭酸カルシウム
ポリイソブチレン	ポリブテン
プロピレングリコール脂肪酸エステル	リン酸一水素カルシウム
リン酸三カルシウム	別添 添加物 2－1 の用途欄に「ガムベース」と記載されている添加物

#### 3 かんすい

(1) 定 義 中華麺類の製造に用いられるアルカリ剤で、炭酸カリウム、炭酸ナトリウム、炭酸水素ナトリウム及びリン酸類のカリウム又はナトリウム塩のうち1種以上を含むもの

(2) 一括名 かんすい

(3) 添加物の範囲 以下の添加物をかんすいとしての目的で使用する場合

炭酸カリウム（無水）	炭酸ナトリウム
------------	---------

炭酸水素ナトリウム	ピロリン酸四カリウム
ピロリン酸二水素二ナトリウム	ピロリン酸四ナトリウム
ポリリン酸カリウム	ポリリン酸ナトリウム
メタリン酸カリウム	メタリン酸ナトリウム
リン酸三カリウム	リン酸水素二カリウム
リン酸二水素カリウム	リン酸水素二ナトリウム
リン酸二水素ナトリウム	リン酸三ナトリウム

#### 4 苦味料

- (1) 定 義 食品の製造又は加工の工程で、苦味の付与又は増強による味覚の向上又は改善のために使用される添加物及びその製剤
- (2) 一括名 苦味料
- (3) 添加物の範囲 別添 添加物 2－1 及び別添 添加物 2－3 の用途欄に「苦味料等」と記載されている添加物（香辛料抽出物を除く。）

#### 5 酵素

- (1) 定 義 食品の製造又は加工の工程で、その有する触媒作用を目的として使用された、生活細胞によって生産された酵素類であって、最終食品においても失活せず、効果を有する添加物及びその製剤
- (2) 一括名 酵素
- (3) 添加物の範囲 アスパラギナーゼ及びプシコースエピメラーゼ並びに別添 添加物 2－1 の用途欄に「酵素」と記載された添加物

#### 6 光沢剤

- (1) 定 義 食品の製造又は加工の工程で、食品の保護及び表面に光沢を与える目的で 사용되는添加物及びその製剤
- (2) 一括名 光沢剤
- (3) 添加物の範囲 別添 添加物 2－1 の用途欄に「光沢剤」と記載された添加物を光沢剤としての目的で使用する場合

#### 7 香料

- (1) 定 義 食品の製造又は加工の工程で、香気を付与又は増強するため添加される添加物及びその製剤
- (2) 一括名 香料
- (3) 添加物の範囲 以下の添加物を香料としての目的で使用する場合
- |                     |          |
|---------------------|----------|
| アセトアルデヒド            | アセト酢酸エチル |
| アセトフェノン             | アニスアルデヒド |
| (3-アミノ-3-カルボキシプロピル) | アミルアルコール |

ジメチルスルホニウム塩化物  
αーアミルシンナムアルデヒド  
アンモニウムイソバレレート  
イソアミルアルコール  
イソブチルアルデヒド  
イソ吉草酸エチル  
イソチオシアネート類  
イソバレルアルデヒド  
イソブチルアミン  
イソプロピルアミン  
インドール及びその誘導体  
エステル類  
  
エチルバニリン  
3ーエチルピリジン  
2ーエチルー5ーメチルピラジン  
5ーエチルー2ーメチルピリジン  
オイゲノール  
オクタン酸  
ギ酸イソアミル  
ギ酸シトロネリル  
ケイ皮酸  
ケイ皮酸メチル  
ゲラニオール  
酢酸エチル  
酢酸シクロヘキシル  
酢酸シンナミル  
酢酸フェネチル  
酢酸ベンジル  
酢酸リナリル  
2, 3ージエチルピラジン  
シクロヘキシルプロピオン酸アリル  
シトロネラール  
1, 8ーシネオール  
脂肪族高級アルコール類  
脂肪族高級炭化水素類  
2, 5ージメチルピラジン

アントラニル酸メチル  
イオノン  
イソオイゲノール  
イソ吉草酸イソアミル  
イソキノリン  
イソチオシアン酸アリル  
イソブタノール  
イソプロパノール  
イソペンチルアミン  
γーウンデカラクトン  
2ーエチルー3, 5ージメチルピラジン及  
び2ーエチルー3, 6ージメチルピラジン  
の混合物  
2ーエチルピラジン  
2ーエチルー3ーメチルピラジン  
2ーエチルー6ーメチルピラジン  
エーテル類  
オクタナール  
オクタン酸エチル  
ギ酸ゲラニル  
クエン酸三エチル  
ケイ皮酸エチル  
ケトン類  
酢酸イソアミル  
酢酸ゲラニル  
酢酸シトロネリル  
酢酸テルピニル  
酢酸ブチル  
酢酸1ーメンチル  
サリチル酸メチル  
2, 3ージエチルー5ーメチルピラジン  
シトラール  
シトロネロール  
脂肪酸類  
脂肪族高級アルデヒド類  
2, 3ージメチルピラジン  
2, 6ージメチルピラジン



2, 6-ジメチルピリジン	シンナムアルデヒド
シンナミルアルコール	チオール類
チオエーテル類	デカノール
デカナール	5, 6, 7, 8-テトラヒドロキノキサリン
デカン酸エチル	テルピネオール
2, 3, 5, 6-テトラメチルピラジン	トリメチルアミン
テルペン系炭化水素類	$\gamma$ -ノナラクトン
2, 3, 5-トリメチルピラジン	パラメチルアセトフェノン
バニリン	ヒドロキシシトロネラル
バレルアルデヒド	ピペリジン
ヒドロキシシトロネラルジメチル	
アセタール	
ピペロナール	ピラジン
ピロリジン	ピロール
フェニル酢酸イソアミル	フェニル酢酸イソブチル
フェニル酢酸エチル	2- (3-フェニルプロピル) ピリジン
フェネチルアミン	フェノールエーテル類
フェノール類	ブタノール
ブチルアミン	<i>sec</i> -ブチルアミン
ブチルアルデヒド	フルフラール及びその誘導体
プロパノール	プロピオンアルデヒド
プロピオン酸	プロピオン酸イソアミル
プロピオン酸エチル	プロピオン酸ベンジル
プロピルアミン	ヘキサン酸
ヘキサン酸アリル	ヘキサン酸エチル
ヘキシルアミン	ヘプタン酸エチル
1-ペリルアルデヒド	ベンジルアルコール
ベンズアルデヒド	2-ペンタノール
ペンチルアミン	<i>trans</i> -2-ペンテナール
1-ペンテン-3-オール	芳香族アルコール類
芳香族アルデヒド類	<i>d</i> -ボルネオール
マルトール	N-メチルアントラニル酸メチル
5-メチルキノキサリン	6-メチルキノリン
5-メチル-6, 7-ジヒドロ-5 <i>H</i> -	1-メチルナフタレン
シクロペンタピラジン	
メチル $\beta$ -ナフチルケトン	2-メチルピラジン
2-メチルブタノール	3-メチル-2-ブタノール
2-メチルブチルアミン	2-メチルブチルアルデヒド

<i>trans</i> -2-メチル-2-ブテナール	3-メチル-2-ブテナール
3-メチル-2-ブテノール	<i>dl</i> -メントール
1-メントール	酪酸
酪酸イソアミル	酪酸エチル
酪酸シクロヘキシル	酪酸ブチル
ラクトン類	リナロオール
別添 添加物 2-2 に掲げる添加物	

## 8 酸味料

- (1) 定 義 食品の製造又は加工の工程で、酸味の付与又は増強による味覚の向上又は改善のために使用される添加物及びその製剤
- (2) 一括名 酸味料
- (3) 添加物の範囲 以下の添加物を酸味料としての目的で使用する場合

アジピン酸	クエン酸
クエン酸三ナトリウム	グルコノデルタラクトン
グルコン酸	グルコン酸カリウム
グルコン酸ナトリウム	コハク酸
コハク酸一ナトリウム	コハク酸二ナトリウム
酢酸ナトリウム	DL-酒石酸
L-酒石酸	DL-酒石酸ナトリウム
L-酒石酸ナトリウム	二酸化炭素
乳酸	乳酸ナトリウム
氷酢酸	フマル酸
フマル酸一ナトリウム	DL-リンゴ酸
DL-リンゴ酸ナトリウム	リン酸
別添 添加物 2-1 の用途欄に「酸味料」と記載された添加物	

## 9 チューインガム軟化剤

- (1) 定 義 チューインガムを柔軟に保つために使用する添加物及びその製剤
- (2) 一括名 軟化剤
- (3) 添加物の範囲 以下の添加物をチューインガム軟化剤としての目的で使用する場合
- |          |            |
|----------|------------|
| グリセリン    | プロピレングリコール |
| D-ソルビトール |            |

## 10 調味料

- (1) 定 義 食品の製造又は加工の工程で、味の付与又は味質の調整等味覚の向上又は改善のために使用される添加物及びその製剤。ただし、もっぱら甘味の目的で使用される甘味料、酸味の目的で使用される酸味料又は苦味の目的で使用される苦味料を

除く。

(2) 一括名 調味料(アミノ酸等)等

(3) 添加物の範囲 以下の添加物を調味料としての目的で使用する場合

① アミノ酸

L-アスパラギン酸ナトリウム  
L-アルギニンL-グルタミン酸塩  
グリシン  
L-グルタミン酸  
L-グルタミン酸ナトリウム  
L-テアニン  
L-トリプトファン  
L-トレオニン  
L-ヒスチジン塩酸塩  
DL-メチオニン  
L-リシンL-アスパラギン酸塩  
L-リシンL-グルタミン酸塩

DL-アラニン  
L-イソロイシン  
グルタミルバリルグリシン  
L-グルタミン酸アンモニウム  
L-システイン塩酸塩  
DL-トリプトファン  
DL-トレオニン  
L-バリン  
L-フェニルアラニン  
L-メチオニン  
L-リシン塩酸塩

別添 添加物2-1の用途欄に「調味料」と記載された添加物(アミノ酸に限る。)

② 核酸

5'-イノシン酸二ナトリウム  
5'-グアニル酸二ナトリウム  
5'-リボヌクレオチドカルシウム

5'-ウリジル酸二ナトリウム  
5'-シチジル酸二ナトリウム  
5'-リボヌクレオチド二ナトリウム

③ 有機酸

クエン酸カルシウム  
グルコン酸カリウム  
コハク酸  
コハク酸二ナトリウム  
DL-酒石酸水素カリウム  
DL-酒石酸ナトリウム  
乳酸カリウム  
乳酸ナトリウム  
DL-リンゴ酸ナトリウム

クエン酸三ナトリウム  
グルコン酸ナトリウム  
コハク酸一ナトリウム  
酢酸ナトリウム  
L-酒石酸水素カリウム  
L-酒石酸ナトリウム  
乳酸カルシウム  
フマル酸一ナトリウム

④ 無機塩

塩化カリウム  
リン酸三カリウム  
リン酸二水素カリウム

硫酸カリウム  
リン酸水素二カリウム  
リン酸水素二ナトリウム

リン酸二水素ナトリウム  
塩水湖水低塩化ナトリウム液  
ホエイソルト

リン酸三ナトリウム  
粗製海水塩化カリウム

## 11 豆腐用凝固剤

(1) 定 義 大豆から調製した豆乳を豆腐様に凝固させる際に用いられる添加物及びその製剤

(2) 一括名 豆腐用凝固剤又は凝固剤

(3) 添加物の範囲 以下の添加物を豆腐用凝固剤としての目的で使用する場合

塩化カルシウム	塩化マグネシウム
グルコノデルタラクトン	硫酸カルシウム
硫酸マグネシウム	粗製海水塩化マグネシウム

## 12 乳化剤

(1) 定 義 食品に乳化，分散，浸透，洗浄，起泡，消泡，離型等の目的で使用する添加物及びその製剤

(2) 一括名 乳化剤

(3) 添加物の範囲 以下の添加物を乳化剤としての目的で使用する場合

① 乳化剤を主要用途とするもの

オクテニルコハク酸デンプンナトリウム	クエン酸三エチル
グリセリン脂肪酸エステル	ショ糖脂肪酸エステル
ステアロイル乳酸カルシウム	ステアロイル乳酸ナトリウム
ソルビタン脂肪酸エステル	ヒマワリレシチン
プロピレングリコール脂肪酸エステル	ポリソルベート 20
ポリソルベート 60	ポリソルベート 65
ポリソルベート 80	別添 添加物 2－1 の用途欄に「乳化剤」と記載された添加物

② プロセスチーズ，チーズフード及びプロセスチーズ加工品に①に掲げるものに加えて乳化剤として使用されるもの

クエン酸カルシウム	クエン酸三ナトリウム
グルコン酸カリウム	グルコン酸ナトリウム
ピロリン酸四カリウム	ピロリン酸二水素カルシウム
ピロリン酸二水素二ナトリウム	ピロリン酸四ナトリウム
ポリリン酸カリウム	ポリリン酸ナトリウム
メタリン酸カリウム	メタリン酸ナトリウム
リン酸三カリウム	リン酸三カルシウム
リン酸水素二アンモニウム	リン酸二水素アンモニウム
リン酸水素二カリウム	リン酸二水素カリウム

リン酸一水素カルシウム  
リン酸水素二ナトリウム  
リン酸三ナトリウム

リン酸二水素カルシウム  
リン酸二水素ナトリウム

### 13 水素イオン濃度調整剤

(1) 定 義 食品を適切な pH 領域に保つ目的で使用される添加物及びその製剤。ただし、中華麺類にかんすいの目的で使用される場合を除く。

(2) 一括名 水素イオン濃度調整剤又は pH 調整剤

(3) 添加物の範囲 以下の添加物を水素イオン濃度調整剤としての目的で使用する場合

アジピン酸

クエン酸

クエン酸三ナトリウム

グルコノデルタラクトン

グルコン酸

グルコン酸カリウム

グルコン酸ナトリウム

コハク酸

コハク酸一ナトリウム

コハク酸二ナトリウム

酢酸ナトリウム

DL-酒石酸

L-酒石酸

DL-酒石酸水素カリウム

L-酒石酸水素カリウム

DL-酒石酸ナトリウム

L-酒石酸ナトリウム

炭酸カリウム（無水）

炭酸水素ナトリウム

炭酸ナトリウム

二酸化炭素

乳酸

乳酸カリウム

乳酸ナトリウム

氷酢酸

ピロリン酸二水素二ナトリウム

フマル酸

フマル酸一ナトリウム

DL-リンゴ酸

DL-リンゴ酸ナトリウム

リン酸

リン酸水素二カリウム

リン酸二水素カリウム

リン酸水素二ナトリウム

リン酸二水素ナトリウム

別添 添加物 2-1 の用途欄に「酸味料」と記載された添加物

### 14 膨脹剤

(1) 定 義 パン、菓子等の製造工程で添加し、ガスを発生して生地を膨脹させ多孔性にするとともに食感を向上させる添加物及びその製剤

(2) 一括名 膨脹剤，膨張剤，ベーキングパウダー又はふくらし粉

(3) 添加物の範囲 以下の添加物を膨脹剤としての目的で使用する場合

アジピン酸

L-アスコルビン酸

塩化アンモニウム

クエン酸

クエン酸カルシウム

グルコノデルタラクトン

DL-酒石酸

L-酒石酸

DL－酒石酸水素カリウム  
炭酸アンモニウム  
炭酸カルシウム  
炭酸水素ナトリウム  
炭酸マグネシウム  
乳酸カルシウム  
ピロリン酸二水素カルシウム  
ピロリン酸四ナトリウム  
フマル酸一ナトリウム  
ポリリン酸ナトリウム  
メタリン酸ナトリウム  
硫酸アルミニウムアンモニウム  
DL－リンゴ酸  
リン酸三カルシウム  
リン酸二水素カリウム  
リン酸二水素カルシウム  
リン酸二水素ナトリウム

L－酒石酸水素カリウム  
炭酸カリウム（無水）  
炭酸水素アンモニウム  
炭酸ナトリウム  
乳酸  
ピロリン酸四カリウム  
ピロリン酸二水素二ナトリウム  
フマル酸  
ポリリン酸カリウム  
メタリン酸カリウム  
硫酸カルシウム  
硫酸アルミニウムカリウム  
DL－リンゴ酸ナトリウム  
リン酸水素二カリウム  
リン酸一水素カルシウム  
リン酸水素二ナトリウム

## 別添 添加物 1－5

### 栄養強化の目的が考えられる添加物の範囲

#### (1) ビタミン類 (33 品目)

L－アスコルビン酸	L－アスコルビン酸カルシウム
L－アスコルビン酸ステアリン酸エステル	L－アスコルビン酸ナトリウム
L－アスコルビン酸 2－グルコシド	L－アスコルビン酸パルミチン酸エステル
エルゴカルシフェロール	$\beta$ －カロテン
コレカルシフェロール	ジベンゾイルチアミン
ジベンゾイルチアミン塩酸塩	チアミン塩酸塩
チアミン硝酸塩	チアミンセチル硫酸塩
チアミンチオシアン酸塩	チアミンナフタレン－1, 5－ジスルホン酸塩
チアミンラウリル硫酸塩	トコフェロール酢酸エステル
d－ $\alpha$ －トコフェロール酢酸エステル	ニコチン酸
ニコチン酸アミド	パントテン酸カルシウム
パントテン酸ナトリウム	ビオチン
ビスベンチアミン	ビタミンA
ビタミンA脂肪酸エステル	ピリドキシン塩酸塩
メチルヘスペリジン	葉酸
リボフラビン	リボフラビン酪酸エステル
リボフラビン 5'－リン酸エステルナトリウム	

#### (2) ミネラル類 (34 品目)

亜鉛塩類 (グルコン酸亜鉛及び硫酸亜鉛に限る。)	L－アスコルビン酸カルシウム
亜セレン酸ナトリウム	塩化カルシウム
塩化第二鉄	塩化マグネシウム
クエン酸カルシウム	クエン酸第一鉄ナトリウム
クエン酸鉄	クエン酸鉄アンモニウム
グリセロリン酸カルシウム	グルコン酸カルシウム
グルコン酸第一鉄	酢酸カルシウム
酸化カルシウム	酸化マグネシウム
水酸化カルシウム	水酸化マグネシウム
ステアリン酸カルシウム	炭酸カルシウム
炭酸マグネシウム	銅塩類 (グルコン酸銅及び硫酸銅に限る。)
乳酸カルシウム	乳酸鉄
ピロリン酸二水素カルシウム	ピロリン酸第二鉄

硫酸カルシウム

硫酸マグネシウム

リン酸三マグネシウム

リン酸一水素マグネシウム

硫酸第一鉄

リン酸三カルシウム

リン酸一水素カルシウム

リン酸二水素カルシウム

(3) アミノ酸類 (24 品目)

L-アスパラギン酸ナトリウム

L-アルギニン L-グルタミン酸塩

グリシン

L-グルタミン酸カリウム

L-グルタミン酸ナトリウム

L-システイン塩酸塩

DL-トリプトファン

DL-トレオニン

L-バリン

L-フェニルアラニン

L-メチオニン

L-リシン塩酸塩

DL-アラニン

L-イソロイシン

L-グルタミン酸

L-グルタミン酸カルシウム

L-グルタミン酸マグネシウム

L-テアニン

L-トリプトファン

L-トレオニン

L-ヒスチジン塩酸塩

DL-メチオニン

L-リシン L-アスパラギン酸塩

L-リシン L-グルタミン酸塩



## 別添 添加物 1－6

容器包装に入れないで販売される食品のうち、添加物の表示を要する添加物一覧

### 1 防かび剤又は防ばい剤

- ・アゾキシストロビン
- ・イマザリル
- ・オルトフェニルフェノール
- ・オルトフェニルフェノールナトリウム
- ・ジフェニル
- ・ジフェノコナゾール
- ・チアベンダゾール
- ・ピリメタニル
- ・フルジオキシソニル
- ・プロピコナゾール

### 2 甘味料

- ・サッカリン
- ・サッカリンカルシウム
- ・サッカリンナトリウム

番号	品 名		簡略名又は 類別名	基原・製法・本質	用 途	備 考
	名 称	別 名				
1	アウレオバシジウム培養液 (アウレオバシジウム培養液から得られた、 $\beta$ -1,3-1,6-グルカンを主成分とするものをいう。)			黒酵母 ( <i>Aureobasidium pullulans</i> ) の培養液より、分離して得られたものである。主成分は $\beta$ -1,3-1,6-グルカンである。	増粘安定剤	Aureobasidium cultured solution
2	アガラーゼ			※	酵素	Agarase
3	アクチニジン			※	酵素	Actinidin
4	アグロバクテリウムスクシノグリカン (アグロバクテリウムの培養液から得られた、スクシノグリカンの主成分とするものをいう。)	スクシノグリカン		※	増粘安定剤	Agrobacterium Succinoglycan
5	アシラーゼ			※	酵素	Acyase
6	アスコルビン酸オキシダーゼ	アスコルベートオキシダーゼ ビタミンCオキシダーゼ	オキシダーゼ V.Cオキシダーゼ	※	酵素	Ascorbate Oxidase
7	L-アスパラギン		アスパラギン	※	調味料 強化剤	L-Asparagine
8	L-アスパラギン酸		アスパラギン酸	※	調味料	L-Aspartic Acid
9	アスペルギルステレウス糖たん白質 (アスペルギルステレウスの培養液から得られた、糖タンパク質を主成分とするものをいう。)	ムタステイン		※	製造用剤	Aspergillus Terreus Glycoprotein
10	$\alpha$ -アセトラクタートデカルボキシラーゼ		リアーゼ	※	酵素	$\alpha$ -Acetolactate Decarboxylase
11	5'-アデニル酸	アデノシン5'-リン酸	5'-AMP	※	強化剤	5'-Adenylic Acid
12	アナトー色素 (ベニノキの種子の被覆物から得られた、ノルビキシン及びビキシンを主成分とするものをいう。)		アナトー カロチノイド カロチノイド色素 カロテノイド カロテノイド色素	ベニノキ科ベニノキ ( <i>Bixa orellana</i> LINNE) の種子の被覆物より、熱時油脂若しくはプロピレングリコールで抽出して得られたもの、室温時ヘキサン若しくはアセトンで抽出し、溶媒を除去して得られたもの、又は熱時アルカル性水溶液で抽出し、加水分解し、中和して得られたものである。主色素はビキシン及びノルビキシンである。黄色～橙色を呈する。	着色料	Annatto Extract
	アナトー色素 (ノルビキシン)	ノルビキシン	アナトー (ノルビキシン)	※		Annatto Extract (Norbixin) Norbixin
	アナトー色素 (ビキシン)	ビキシン	アナトー (ビキシン)	※		Annatto Extract (Bixin) Bixin
13	アマシードガム (アマの種子から得られた、多糖類を主成分とするものをいう。)		アマシード	アマ科アマ ( <i>Linum usitatissimum</i> LINNE) の種子の胚乳部分より、室温時～温時水又は含水アルコールで抽出して得られたものである。主成分は多糖類である。	増粘安定剤	Linseed gum Linseed extract
14	アミノペプチダーゼ			※	酵素	Aminopeptidase
15	$\alpha$ -アミラーゼ	液化アミラーゼ G3分解酵素	アミラーゼ カルボヒドラーゼ	※	酵素	$\alpha$ -Amylase
16	$\beta$ -アミラーゼ		アミラーゼ カルボヒドラーゼ	※	酵素	$\beta$ -Amylase
17	L-アラニン		アラニン	※	調味料 強化剤	L-Alanine
	L-アラニン液			※		L-Alanine Solution

番号	品 名		簡略名又は 類別名	基原・製法・本質	用 途	備 考
	名 称	別 名				
18	アラビアガム (アカシアの分泌液から得られた、多 糖類を主成分とするものをいう。)	アカシアガム	アカシア	※	増粘安定剤	Gum Arabic Arabic Gum Acacia Gum
19	アラビノガラクトン			マツ科セイヨウカラマツ ( <i>Larix occidentalis</i> NUTT.) 又はその他同属植物の根又は幹より、室 温時水で抽出して得られたものである。成分は多 糖類 (構成糖はガラクトース、アラビノース等) である。	増粘安定剤	Arabino galactan
20	L-アラビノース		アラビノース	※	甘味料	L-Arabinose
21	L-アルギニン		アルギニン	※	調味料 強化剤	L-Arginine
22	アルギン酸	昆布類粘質物		※	増粘安定剤	Alginate Acid
23	アルギン酸リアーゼ			※	酵素	Alginate Lyase
24	アルミニウム	アルミ末		<sup>27</sup> Al	着色料	Aluminium
25	アントシアナーゼ			※	酵素	Anthocyanase
26	イソアミラーゼ	枝切り酵素		※	酵素	Isoamylase
27	イソアルファー苦味酸 (ホップの花から得られた、イソフム ロン類を主成分とするものをいう。)	イソアルファー酸	ホップ	※	苦味料等	Iso- $\alpha$ -bitter Acids
28	イソマルトデキストラナーゼ			※	酵素	Isomaltodextranase
29	イナワラ灰抽出物 (イネの茎又は葉の灰化物から抽出し て得られたものをいう。)	ワラ灰抽出物	植物灰抽出物	イネ科イネ ( <i>Oryza sativa</i> LINNE) の茎又は葉を 灰化したものより、室温時水で抽出して得られた ものであって、アルカリ金属及びアルカリ土類金 属を含む。	製造用剤	Rice straw ash extract
30	イヌリナーゼ	イヌラーゼ		※	酵素	Inulinase
31	イノシトール	イノシット		「フィチン酸」を分解したものより、又はアカザ 科サトウダイコン ( <i>Beta vulgaris</i> LINNE var. <i>rapa</i> DUMORTIER) の糖液又は糖蜜より、分離 して得られたものである。成分はイノシトールで ある。	強化剤	Inositol
	myo-イノシトール	myo-イノシット		※		myo-Inositol
32	インベルターゼ	サッカラーゼ シュークラーゼ スクラーゼ		※	酵素	Invertase
33	ウェランガム (アルカリゲネスの培養液から得られ た、多糖類を主成分とするものをい う。)	ウェラン多糖類		※	増粘安定剤	Welan Gum
34	ウコン色素 (ウコンの根茎から得られた、クルク ミンを主成分とするものをいう。)	ターメリック色素 クルクミン	ウコン	※	着色料	Turmeric Oleoresin Curcumin
35	ウルシロウ (ウルシの果実から得られた、グリセ リンパルミタートを主成分とするもの をいう。)			※	ガムベース 光沢剤	Urushi Wax
36	ウレアーゼ		アミダーゼ	※	酵素	Urease
37	エキソマルトテトラオヒドロラーゼ	G4生成酵素	アミラーゼ カルボヒドララーゼ	※	酵素	Exomaltotetrahydrolase
38	エステラーゼ			※	酵素	Esterase
39	エレミ樹脂 (エレミの分泌液から得られた、 $\beta$ - アミリンを主成分とするものをい う。)			※	増粘安定剤 ガムベース	Elemi Resin

番号	品 名		簡略名又は 類別名	基原・製法・本質	用 途	備 考
	名 称	別 名				
40	塩水湖水低塩化ナトリウム液 (塩水湖水から塩化ナトリウムを析出 分離して得られた、アルカリ金属塩類 及びアルカリ土類金属塩類を主成分と するものをいう。)		塩水湖水ミネラル液	※	調味料	Sodium Chloride-decreased Brine (Saline Lake)
41	オゾン			O <sub>3</sub>	製造用剤	Ozone
42	オリゴガラクトチュロン酸			「ペクチン」をペクチナーゼで酵素分解し、限外 ろ過して得られたものであって、ガラクトチュロン 酸の1～9量体の混合物からなる。	製造用剤	Oligogalacturonic acid
43	γ-オリザノール (米ぬか又は胚芽油から得られた、ス テロールとフェルラ酸及びトリテルペ ンアルコールとフェルラ酸のエステル を主成分とするものをいう。)		オリザノール	※	酸化防止剤	γ-Oryzanol
44	オレガノ抽出物 (オレガノの葉から得られた、カルバ クロール及びチモールを主成分とする ものをいう。)			シソ科オレガノ (Origanum vulgare LINNE) の葉 より、室温時～温時エタノール、含水エタノール 又はヘキサンで抽出して得られたものである。成 分としてチモール及びカルバクロールを含む。	製造用剤	Oregano extract
45	オレンジ色素 (アマダイダイの果実又は果皮から得 られた、カロテン及びキサントフィル を主成分とするものをいう。)		カロチノイド カロチノイド色素 カロテノイド カロテノイド色素 果実色素	ミカン科アマダイダイ (Citrus sinensis OSBECK) の果実又は果皮より、搾汁したもの、又 は熱時エタノール、ヘキサン若しくはアセトンで 抽出し、溶媒を除去して得られたものである。主 色素はβ-クリプトキサンチンの脂肪酸エステル である。黄色を呈する。	着色料	Orange colour
46	海藻灰抽出物 (褐藻類の灰化物から得られた、ヨウ 化カリウムを主成分とするものをい う。)			褐藻類を焼成灰化したものより、水で抽出して得 られたものである。主成分はヨウ化カリウムであ る。	製造用剤	Seaweed ash extract
47	カオリン	白陶土	不溶性鉱物性物質	※	製造用剤	Kaolin
48	カカオ色素 (カカオの種子から得られた、アント シアニンの重合物を主成分とするもの をいう。)	ココア色素	カカオ フラボノイド フラボノイド色素	※	着色料	Cacao Color
49	カキ色素 (カキの果実から得られた、フラボノ イドを主成分とするものをいう。)		果実色素 フラボノイド フラボノイド色素	※	着色料	Japanese Persimmon Color
50	花こう斑岩		斑岩石 不溶性鉱物性物質	花こう斑岩を洗浄、粉砕したものを、乾燥後、滅 菌して得られたものである。	製造用剤	Granite porphyry
51	カシアガム (エビスグサモドキの種子を粉砕して 得られた、多糖類を主成分とするもの をいう。)	カッシヤガム		マメ科エビスグサモドキ (Cassia tora LINNE) の種子の胚乳部を、粉砕して得られたものであ る。主成分は多糖類である。	増粘安定剤	Cassia gum
52	カタラーゼ		オキシダーゼ	※	酵素	Catalase
53	活性炭 (含炭素物質を炭化し、賦活化して得 られたものをいう。)			※	製造用剤	Active Carbon
54	活性白土		不溶性鉱物性物質	※	製造用剤	Activated Acid Clay
55	ガティガム (ガティノキの分泌液から得られた、 多糖類を主成分とするものをいう。)		ガティ	※	増粘安定剤	Gum Ghatti
56	カテキン			ツバキ科チャ (Camellia sinensis O.KZE.) の茎 若しくは葉、マメ科ベグアセンヤク (Acacia catechu WILLD.) の幹枝又はアカネ科ガンビール (Uncaria gambir ROXBURGH) の幹枝若しくは葉 より、乾留した後、水又はエタノールで抽出し、 精製して得られたもの、又は熱時水で抽出した 後、メタノール若しくは酢酸エチルで分配して得 られたものである。成分はカテキン類である。	酸化防止剤	Catechin
57	カードラン (アグロバクテリウム又はアルカリゲ ネスの培養液から得られた、β-1,3- グルカンの主成分とするものをい う。)		ブドウ糖多糖	※	増粘安定剤 製造用剤	Curdlan
58	カフェイン (抽出物) (コーヒーの種子又はチャの葉から得 られた、カフェインを主成分とするも のをいう。)		カフェイン	※	苦味料等	Caffeine (Extract)

番号	品 名		簡略名又は 類別名	基原・製法・本質	用 途	備 考
	名 称	別 名				
59	カラギナン (イバラノリ、キリンサイ、ギンナンソウ、スギノリ又はツノマダの全藻から得られた、ι-カラギナン、κ-カラギナン及びλ-カラギナンを主成分とするものをいう。)	カラギーナン カラダナン カラダーナン カラゲニン			増粘安定剤	Carrageenan
	加工ユーケマ藻類		ユーケマ	※		Semirefined Carrageenan Processed Eucheuma Algae Processed Red Algae
	精製カラギナン		紅藻抽出物	※		Purified Carrageenan Refined Carrageenan
	ユーケマ藻末		ユーケマ	ミリン科キリンサイ属 (Eucheuma) の全藻を、乾燥、粉碎して得られたものである。		Powdered red algae
60	α-ガラクトシダーゼ	メリビダーゼ	カルボヒドラーゼ	※	酵素	α-Galactosidase
61	β-ガラクトシダーゼ	ラクターゼ	カルボヒドラーゼ	※	酵素	β-Galactosidase
62	カラン抽出物 (カランの種子から得られた、イソチオシアン酸アシルを主成分とするものをいう。)		マスタード抽出物	※	製造用剤	Mustard Extract
63	カラメルⅠ (でん粉加水分解物、糖蜜又は糖類の食用炭水化物を熱処理して得られたものをいう。ただし、「カラメルⅡ」、「カラメルⅢ」及び「カラメルⅣ」を除く。)	カラメル	カラメル色素	※	着色料 製造用剤	Caramel Ⅰ (Plain caramel)
64	カラメルⅡ (でん粉加水分解物、糖蜜又は糖類の食用炭水化物に亜硫酸化合物を加えて熱処理して得られたものをいう。ただし、「カラメルⅣ」を除く。)	カラメル	カラメル色素	※	着色料 製造用剤	Caramel Ⅱ (Sulfite caramel)
65	カラメルⅢ (でん粉加水分解物、糖蜜又は糖類の食用炭水化物にアンモニウム化合物を加えて熱処理して得られたものをいう。ただし、「カラメルⅣ」を除く。)	カラメル	カラメル色素	※	着色料 製造用剤	Caramel Ⅲ (Ammonia caramel)
66	カラメルⅣ (でん粉加水分解物、糖蜜又は糖類の食用炭水化物に亜硫酸化合物及びアンモニウム化合物を加えて熱処理して得られたものをいう。)	カラメル	カラメル色素	※	着色料 製造用剤	Caramel Ⅳ (Sulfite ammonia caramel)
67	カラヤガム (カラヤ又はキバナワタモドキの分泌液から得られた、多糖類を主成分とするものをいう。)		カラヤ	※	増粘安定剤	Karaya Gum
68	カルナウバロウ (ブラジルロウヤンの葉から得られた、ヒドロキシセロチン酸セシルを主成分とするものをいう。)	カルナウバワックス ブラジルワックス	植物ワックス	※	ガムベース 光沢剤	Carnauba Wax Brazil Wax
69	カルボキシペプチダーゼ			※	酵素	Carboxypeptidase
70	カロブ色素 (イナゴマメの種子の胚芽を粉碎して得られたものをいう。)		カロブ カロブジャーム フラボノイド フラボノイド色素	※	着色料 製造用剤	Carob Germ Color
71	カロブビーンガム (イナゴマメの種子の胚乳を粉砕し、又は溶解し、沈殿して得られたものをいう。)	ローカストビーンガム	ローカスト	※	増粘安定剤	Carob Bean Gum Locust Bean Gum
72	カワラヨモギ抽出物 (カワラヨモギの全草から得られた、カピリンを主成分とするものをいう。)		カワラヨモギ	※	保存料	Rumput Roman Extract
73	カンゾウ抽出物 (ウラルカンゾウ、チョウカカンゾウ又はヨウカンゾウの根又は根茎から得られた、グリチルリチン酸を主成分とするものをいう。)	カンゾウエキス グリチルリチン リコリス抽出物	カンゾウ カンゾウ甘味料 リコリス	ウラルカンゾウ (Glycyrrhiza uralensis Fischer)、チョウカカンゾウ (Glycyrrhiza inflata Batalin)、ヨウカンゾウ (Glycyrrhiza glabra Linne)、又はそれらの近縁植物の根若しくは根茎から得られた、グリチルリチン酸を主成分とするものである。本品には、粗製物と精製物がある。	甘味料	Licorice Extract

番号	品 名		簡略名又は 類別名	基原・製法・本質	用 途	備 考
	名 称	別 名				
	カンゾウ抽出物（粗製物）	カンゾウエキス（粗製物） グリチルリチン（粗製物） リコリス抽出物（粗製物）		※		Licorice Extract (Crude)
	カンゾウ抽出物（精製物）	カンゾウエキス（精製物） グリチルリチン（精製物） リコリス抽出物（精製物）		※		Licorice Extract (Purified)
74	カンゾウ油性抽出物 （ウルカンゾウ、チョウカカンゾウ又はヨウカンゾウの根又は根茎から得られた、フラボノイドを主成分とするものをいう。）		油性カンゾウ	※	酸化防止剤	Licorice Oil Extract
75	カンデリラロウ （カンデリラの茎から得られた、ヘントリアコンタンを主成分とするものをいう。）	カンデリラワックス キャンデリラロウ キャンデリラワックス	植物ワックス	※	ガムベース 光沢剤	Candelilla Wax
76	キサンタンガム （キサントモナスの培養液から得られた、多糖類を主成分とするものをいう。）	キサンタン多糖類 ザンサンガム	キサンタン	※	増粘安定剤	Xanthan Gum
77	キシラナーゼ			※	酵素	Xylanase
78	D-キシロース		キシロース	※	甘味料	D-Xylose
79	キチナーゼ			※	酵素	Chitinase
80	キチン			エビ、カニ等甲殻類の甲殻又はイカの甲を、室温時～温時酸性水溶液で炭酸カルシウムを除去した後、温時～熱時弱アルカリ性水溶液でタンパク質を除去したもので、N-アセチル-D-グルコサミンの多量体からなる。	増粘安定剤	Chitin
81	キトサナーゼ			※	酵素	Chitosanase
82	キトサン			「キチン」を、温時～熱時水酸化ナトリウム水溶液で脱アセチル化したもので、D-グルコサミンの多量体からなる。	増粘安定剤 製造用剤	Chitosan
83	キナ抽出物 （アカキナの樹皮から得られた、キニジン、キニーネ及びシンコニンを主成分とするものをいう。）			アカネ科アカキナ（ <i>Cinchona succirubra</i> PAVON）の樹皮より、水又はエタノール等で抽出して得られたものである。有効成分はキニーネ、キニジン及びシンコニンである。	苦味料等	Redbark cinchona extract
84	キハダ抽出物 （キハダの樹皮から得られた、ベルベリンを主成分とするものをいう。）		キハダ	ミカン科キハダ（ <i>Phellodendron amurense</i> RUPR.）の樹皮より、水又はエタノールで抽出して得られたものである。主成分はベルベリンである。	苦味料等	Phellodendron bark extract
85	キラヤ抽出物 （キラヤの樹皮から得られた、サボニンを主成分とするものをいう。）	キラヤサポニン	サポニン	※	乳化剤	Quillaia Extract Quillaja Extract
86	金	金箔		<sup>197</sup> Au	着色料 製造用剤	Gold
87	銀	銀箔		<sup>107</sup> Ag, <sup>109</sup> Ag	着色料	Silver
88	グァーガム （グァーの種子から得られた、多糖類を主成分とするものをいう。ただし、「グァーガム酵素分解物」を除く。）	グァーフラワー グアルガム	グァー	※	増粘安定剤	Guar Gum
89	グァーガム酵素分解物 （グァーの種子を粉碎し、分解して得られた、多糖類を主成分とするものをいう。）	グァーフラワー酵素分解物 グアルガム酵素分解物	グァー分解物	※	増粘安定剤	Enzymatically Hydrolyzed Guar Gum
90	クエルセチン	ケルセチン	ルチン分解物	※	酸化防止剤	Quercetin

番号	品 名		簡略名又は 類別名	基原・製法・本質	用 途	備 考
	名 称	別 名				
91	クチナシ青色素 (クチナシの果実から得られたイリド イド配糖体とタンパク質分解物の混合 物にβ-グルコシダーゼを添加して得 られたものをいう。)		クチナシ クチナシ色素	※	着色料	Gardenia Blue
92	クチナシ赤色素 (クチナシの果実から得られたイリド イド配糖体のエステル加水分解物とタ ンパク質分解物の混合物にβ-グルコ シダーゼを添加して得られたものをい う。)		クチナシ クチナシ色素	※	着色料	Gardenia Red
93	クチナシ黄色素 (クチナシの果実から得られた、クロ シン及びクロセチンを主成分とするも のをいう。)		カロチノイド カロチノイド色素 カロテノイド カロテノイド色素 クチナシ クチナシ色素 クロシン	※	着色料	Gardenia Yellow
94	クリストバル石		不溶性鉱物性物質	鉱床より採掘したクリストバル石を、粉碎乾燥、 800～1200℃で焼成、又は塩酸処理して焼成した ものである。	製造用剤	Cristobalite
95	グルカナーゼ		カルボヒドラーゼ ヘミセルラーゼ	※	酵素	Glucanase
96	グルコアミラーゼ	糖化アミラーゼ	アミラーゼ カルボヒドラーゼ	※	酵素	Glucoamylase
97	グルコサミン			※	増粘安定剤 製造用剤	Glucosamine
98	α-グルコシダーゼ	マルターゼ		※	酵素	α-Glucosidase
99	β-グルコシダーゼ	ダンチオビアーゼ セロビアーゼ		※	酵素	β-Glucosidase
100	α-グルコシルトランスフェラーゼ	4-α-グルカノトラ ンスフェラーゼ 6-α-グルカノトラ ンスフェラーゼ		※	酵素	α-Glucosyltransferase 4-α-Glucanotransferase 6-α-Glucanotransferase
101	α-グルコシルトランスフェラーゼ処 理ステビア (「ステビア抽出物」から得られた、 α-グルコシルステビオンドを主成分 とするものをいう。)	酵素処理ステビア	ステビア ステビア甘味料 糖転移ステビア	※	甘味料	α-Glucosyltransferase Treated Stevia
	α-グルコシルトランスフェラーゼ 処理ステビオール配糖体	酵素処理ステビオ ール配糖体		※		α-Glucosyltransferase Treated Steviol Glycosides
102	グルコースイソメラーゼ			※	酵素	Glucose Isomerase
103	グルコースオキシダーゼ			※	酵素	Glucose Oxidase
104	グルタミナーゼ		アミダーゼ	※	酵素	Glutaminase

番号	品 名		簡略名又は 類別名	基原・製法・本質	用 途	備 考
	名 称	別 名				
105	L-グルタミン		グルタミン	※	調味料 強化剤	L-Glutamine
106	グレープフルーツ種子抽出物 (グレープフルーツの種子から得られた、脂肪酸及びフラボノイドを主成分とするものをいう。)		グレープフルーツ種子	ミカン科グレープフルーツ (Citrus paradisi MACF.) の種子より、水又はエタノールで抽出して得られたものである。主成分は脂肪酸及びフラボノイドである。	製造用剤	Grapefruit seed extract
107	クローブ抽出物 (チョウジのつぼみ、葉又は花から得られた、オイゲノールを主成分とするものをいう。)	チョウジ抽出物	チョウジ油	フトモモ科チョウジ (Syzygium aromaticum MERRILL et PERRY) のつぼみ、葉又は花より、エタノール又はアセトンで抽出して得られたもの、又は水蒸気蒸留により得られたものである。主成分はオイゲノール等である。	酸化防止剤	Clove extract
108	クロロフィリン		葉緑素	「クロロフィル」を、温時アルカリ性エタノール水溶液で加水分解し、希塩酸で中和した後、含水エタノールで抽出して得られたものである。主成分はマグネシウムクロロフィリンである。緑色を呈する。	着色料	Chlorophylline
109	クロロフィル		葉緑素	※	着色料	Chlorophyll
110	くん液 (サトウキビ、竹材、トウモロコシ又は木材を燃焼して発生したガス成分を捕集し、又は乾溜して得られたものをいう。)	スモークフレーバー	木酢液 リキッドスモーク	※	製造用剤	Smoke Flavourings
111	ケイソウ土		不溶性鉱物性物質	※	製造用剤	Diatomaceous Earth
112	ゲンチアナ抽出物 (ゲンチアナの根又は根茎から得られた、アマロゲンチン及びゲンチオビクロシドを主成分とするものをいう。)			※	苦味料等	Gentian Root Extract
113	高級脂肪酸 (動植物性油脂又は動植物性硬化油脂を加水分解して得られたものをいう。)		脂肪酸	動植物性油脂又は動植物性硬化油脂より、加水分解したものより得られたものである。	製造用剤	Higher Fatty Acid
	高級脂肪酸 (カプリル酸)		脂肪酸 (カプリル酸)	※		Higher Fatty Acid (Caprylic Acid)
	高級脂肪酸 (カプリン酸)		脂肪酸 (カプリン酸)	※		Higher Fatty Acid (Capric Acid)
	高級脂肪酸 (ステアリン酸)		脂肪酸 (ステアリン酸)	※		Higher Fatty Acid (Stearic Acid)
	高級脂肪酸 (パルミチン酸)		脂肪酸 (パルミチン酸)	※		Higher Fatty Acid (Palmitic Acid)
	高級脂肪酸 (ベヘニン酸)		脂肪酸 (ベヘニン酸)	※		Higher Fatty Acid (Behenic Acid)
	高級脂肪酸 (ミリスチン酸)		脂肪酸 (ミリスチン酸)	※		Higher Fatty Acid (Myristic Acid)
	高級脂肪酸 (ラウリン酸)		脂肪酸 (ラウリン酸)	※		Higher Fatty Acid (Lauric Acid)



番号	品 名		簡略名又は 類別名	基原・製法・本質	用 途	備 考
	名 称	別 名				
114	香辛料抽出物 (アサノミ、アサフェチダ、アジョワ ン、アニス、アンゼリカ、ウイキョ ウ、ウコン、オールスパイス、オレガ ノ、オレンジピール、カショウ、カッ シア、カモミール、カラシナ、カルダ モン、カレリーフ、カンゾウ、キャ ラウエー、クチナシ、クミン、クレソ ン、クローブ、クシノミ、ケーパー、 コショウ、ゴマ、コリアンダー、サッ サfras、サフラン、サボリー、サル ビア、サンショウ、シソ、シナモン、 シャロット、ジュニパーベリー、ショ ウガ、スターアニス、スベアミント、 セイヨウワサビ、セロリー、ソーレ ル、タイム、タマネギ、タマリンド、 タラゴン、チャイブ、ディル、トウガ ラシ、ナツメグ、ニガヨモギ、ニジェ ラ、ニンジン、ニンニク、バジル、バ セリ、ハッカ、バニラ、パプリカ、ヒ ソップ、フェネグリーク、ペパーミン ト、ホースミント、マジョラム、ミョ ウガ、ラベンダー、リンデン、レモン グラス、レモンバーム、ローズ、ロー ズマリー、ローレル又はワサビから抽 出し、又はこれを水蒸気蒸留して得ら れたものをいう。ただし、「ウコン色 素」、「オレガノ抽出物」、「オレン ジ色素」、「カラシ抽出物」、「カン ゾウ抽出物」、「カンゾウ油性抽出 物」、「クチナシ黄色素」、「クロー ブ抽出物」、「ゴマ油不けん化物」、 「ショウガ抽出物」、「精油除去ウイ キョウ抽出物」、「セイヨウワサビ抽 出物」、「セージ抽出物」、「タマネ ギ色素」、「タマリンド色素」、「タ マリンドシードガム」、「タンニン (抽出物)」、「トウガラシ色素」、 「トウガラシ水性抽出物」、「ニガヨ モギ抽出物」、「ニンジンカロテン」 及び「ローズマリー抽出物」を除 く。)	スパイス抽出物	香辛料 スパイス	※	苦味料等	Spice Extracts
115	酵素処理イソクエルシトリン (「ルチン酵素分解物」から得られ た、 $\alpha$ -グルコシルイソクエルシトリ ンを主成分とするものをいう。)	糖転移イソクエルシ トリン	酵素処理ルチン 糖転移ルチン	※	酸化防止剤	Enzymatically Modified Isoquercitrin
116	酵素処理ナリンジン (「ナリンジン」から得られた、 $\alpha$ - グルコシルナリンジンを主成分とする ものをいう。)	糖転移ナリンジン	ナリンジン	「ナリンジン」とデキストリンの混合物に、シク ロデキストリングルコシルトランスフェラーゼを 用いてグルコースを付加させたものである。有効 成分は $\alpha$ -グルコシルナリンジンである。	苦味料等	Enzymatically modified naringin
117	酵素処理ヘスペリジン (「ヘスペリジン」にシクロデキスト リングルコシルトランスフェラーゼを 用いてグルコースを付加して得られた ものをいう。)	糖転移ヘスペリジン 糖転移ビタミンP	ヘスペリジン	※	強化剤	Enzymatically Modified Hesperidin
118	酵素処理ルチン(抽出物) (「ルチン(抽出物)」から得られ た、 $\alpha$ -グルコシルルチンを主成分と するものをいう。)	糖転移ルチン(抽出 物)	酵素処理ルチン 糖転移ルチン	※	酸化防止剤 強化剤 着色料	Enzymatically Modified Rutin (Extract)
119	酵素処理レシチン (「植物レシチン」又は「卵黄レシチ ン」から得られた、ホスファチジルグ リセロールを主成分とするものをい う。)		レシチン	※	乳化剤	Enzymatically Modified Lecithin
120	酵素分解カンゾウ (「カンゾウ抽出物」を酵素分解して 得られた、グリチルレチン酸-3-グル クロニドを主成分とするものをい う。)		カンゾウ	※	甘味料	Enzymatically Hydrolyzed Licorice Extract
121	酵素分解リンゴ抽出物 (リンゴの果実を酵素分解して得られ た、カテキン類及びクロロゲン酸を主 成分とするものをいう。)		リンゴ抽出物 リンゴエキス	バラ科リンゴ ( <i>Malus pumila</i> MILLER) の果実を 搾汁し、パルプを分離した後、得られた上清を酵 素処理し、精製して得られたものである。有効成 分はクロロゲン酸及びカテキン類である。	酸化防止剤	Enzymatically decomposed apple extract
122	酵素分解レシチン (「植物レシチン」又は「卵黄レシチ ン」から得られた、ホスファチジン 酸及びリゾレシチンを主成分とするも のをいう。)		レシチン	※	乳化剤	Enzymatically Decomposed Lecithin
123	酵母細胞壁 (サッカロミセスの細胞壁から得られ た、多糖類を主成分とするものをい う。)		酵母細胞膜	※	増粘安定剤 製造用剤	Yeast Cell Wall

番号	品 名		簡略名又は 類別名	基原・製法・本質	用 途	備 考
	名 称	別 名				
124	コウリヤン色素 (コウリヤンの種子から得られた、アピゲニニン及びルテオリニンを主成分とするものをいう。)	キビ色素	フラボノイド フラボノイド色素	※	着色料	Kaoliang Color
125	コチニール色素 (エンジミンから得られた、カルミン酸を主成分とするものをいう。)	カルミン酸色素	カルミン酸 コチニール	※	着色料	Cochineal Extract Carminic Acid
126	骨炭 (ウシの骨から得られた、炭末及びリン酸カルシウムを主成分とするものをいう。)			※	製造用剤	Bone Charcoal
127	ゴマ油不けん化物 (ゴマの種子から得られた、セサモリンを主成分とするものをいう。)		ゴマ油抽出物	ゴマ科ゴマ ( <i>Sesamum indicum</i> LINNE) の種子又は種子の搾油槽より、エタノールで抽出して得られたものである。主成分はセサモリンである。	酸化防止剤	Sesame seed oil unsaponified matter
128	ゴム (パラゴムの分泌液から得られた、ポリイソプレンを主成分とするものをいう。ただし、パラゴムノキの分泌液を分解して得られた、ポリイソプレンを主成分とするものを除く。)	カウチョック		※	ガムベース	Rubber Natural Rubber
129	コメヌカ油抽出物 (米ぬか油から得られた、フェルラ酸を主成分とするものをいう。)	コメヌカ油不けん化物		※	酸化防止剤	Rice Bran Oil Extract
130	コメヌカ酵素分解物 (脱脂米ぬかから得られた、フィチン酸及びペプチドを主成分とするものをいう。)			イネ科イネ ( <i>Oryza sativa</i> LINNE) の種子より得られる脱脂米ぬかを酵素分解したものより、水で抽出して得られたものである。主成分はペプチド及びフィチン酸である。	酸化防止剤	Enzymatically decomposed rice bran
131	コメヌカロウ (米ぬか油から得られた、リグノセリン酸ミリスルを主成分とするものをいう。)	コメヌカワックス ライスワックス	植物ワックス	※	ガムベース 光沢剤	Rice Bran Wax
132	サイリウムシードガム (ブロンドサイリウムの種皮から得られた、多糖類を主成分とするものをいう。)	サイリウムハスク	サイリウム	※	増粘安定剤	Psyllium Seed Gum
133	サトウキビロウ (サトウキビの茎から得られた、パルミチン酸ミリスルを主成分とするものをいう。)	カーンワックス ケーンワックス	植物ワックス	※	ガムベース 光沢剤	Cane Wax
134	サバクヨモギシードガム (サバクヨモギの種皮から得られた、多糖類を主成分とするものをいう。)	アルテミシアシードガム サバクヨモギ種子多糖類		※	製造用剤 増粘安定剤	Artemisia Seed Gum
135	酸性白土		不溶性鉱物性物質	※	製造用剤	Acid Clay
136	酸性ホスファターゼ	ホスホモノエステラーゼ		※	酵素	Acid Phosphatase
137	酸素			O <sub>2</sub>	製造用剤	Oxygen
138	シアノコバラミン	ビタミンB <sub>12</sub>	V. B <sub>12</sub>	※	強化剤	Cyanocobalamin
139	シェラック (ラックカイガラシの分泌液から得られた、アレウリチン酸とシェロール酸又はアレウリチン酸とジャラル酸のエステルを主成分とするものをいう。)	セラック			ガムベース 光沢剤	Shellac
	シェラック (白シェラック)	セラック(白セラック)	白シェラック 白セラック 白ラック	※		Shellac(White Shellac)
	シェラック (精製シェラック)	セラック(精製セラック)	精製シェラック 精製セラック	※		Shellac(Purified Shellac)
140	シェラックロウ (ラックカイガラシの分泌液から得られた、ろう分を主成分とするものをいう。)	セラックロウ		※	ガムベース 光沢剤	Shellac Wax
141	ジェランガム (シュードモナスの培養液から得られた、多糖類を主成分とするものをいう。)	ジェラン多糖類	ジェラン	※	増粘安定剤	Gellan Gum

番号	品 名		簡略名又は 類別名	基原・製法・本質	用 途	備 考
	名 称	別 名				
142	ジェルトン (ジェルトンの分泌液から得られた、 アミリンアセター及びポリイソプレ ンを主成分とするものをいう。)	ボンチアナック		※	ガムベース	Jelutong
143	シクロデキストリン	サイクロデキストリ ン	環状オリゴ糖	デンプンを、酵素処理し、非還元性環状デキスト リンとして得られたものである。成分はシクロデ キストリンである。	製造用剤	Cyclodextrin
	α-シクロデキストリン	α-サイクロデキス トリン		※		α-Cyclodextrin
	β-シクロデキストリン	β-サイクロデキス トリン		※		β-Cyclodextrin
	γ-シクロデキストリン	γ-サイクロデキス トリン		※		γ-Cyclodextrin
	分岐シクロデキストリン	分岐サイクロデキス トリン		※		Branched Cyclodextrin
144	シクロデキストリングルカノトランス フェラーゼ		トランスフェラーゼ	※	酵素	Cyclodextrin glucanotransferase
145	L-シスチン		シスチン	※	調味料 強化剤	L-Cystine
146	シタン色素 (シタンの幹枝から得られた、サンタ リンを主成分とするものをいう。)	サンダルウッド色素	サンダルウッド フラボノイド フラボノイド色素	※	着色料	Sandalwood Red
147	5'-シチジル酸		5'-CMP	※	強化剤	5'-Cytidylic Acid
148	ジャマイカカッシア抽出物 (ジャマイカカッシアの幹枝又は樹皮 から得られた、クアシン及びネオクア シンを主成分とするものをいう。)	カッシアエキス	カッシア	※	苦味料等	Jamaica Quassia Extract
149	ショウガ抽出物 (ショウガの根茎から得られた、ショ ウガオール及びジンゲロールを主成分 とするものをいう。)	ジンジャー抽出物	ジンジャー抽出物	ショウガ科ショウガ (Zingiber officinale ROSC.) の根茎より、室温時エタノール、アセト ン又はヘキサンで抽出して得られたものである。 主成分はジンゲロール類及びショウガオール類で ある。	製造用剤	Ginger extract
150	焼成カルシウム (うに殻、貝殻、造礁サンゴ、ホエ イ、骨又は卵殻を焼成して得られた、 カルシウム化合物を主成分とするもの をいう。)		焼成Ca		強化剤 製造用剤	Calcinated Calcium
	うに殻焼成カルシウム		うに殻カルシウム うに殻Ca	※		Calcinated Sea Urchin Shell Calcium
	貝殻焼成カルシウム		貝カルシウム 貝Ca	※		Calcinated Shell Calcium
	骨焼成カルシウム	骨カルシウム	骨Ca	※		Calcinated Bone Calcium
	造礁サンゴ焼成カルシウム		コーラルカルシウム コーラルCa サンゴカルシウム サンゴCa	※		Calcinated Coral Calcium
	乳清焼成カルシウム	乳清第三リン酸カル シウム ホエイ第三リン酸カ ルシウム ホエイリン酸三カル シウム	乳清リン酸カルシウム 乳清リン酸Ca ホエイリン酸カルシウ ム ホエイリン酸Ca	※		Calcinated Whey Calcium
	卵殻焼成カルシウム		卵殻カルシウム 卵殻Ca	※		Calcinated Eggshell Calcium

番号	品 名		簡略名又は 類別名	基原・製法・本質	用 途	備 考
	名 称	別 名				
151	植物性ステロール (油糧種子から得られた、フィトステロールを主成分とするものをいう。)	フィトステロール	ステロール	油糧種子を粉砕し、抽出して得られた植物性油脂より、室温時～温時メタノール、エタノール、イソプロパノール、酢酸エチル、アセトン、又はヘキサンで抽出したものより得られたものである。主成分はフィトステロールである。	乳化剤	Vegetable Sterol
	植物性ステロール (遊離体高濃度品)	フィトステロール (遊離体高濃度品)		※		Vegetable Sterol (High Concentration Free Sterol)
	植物性ステロール (遊離体低濃度品)	フィトステロール (遊離体低濃度品)		※		Vegetable Sterol (Low Concentration Free Sterol)
152	植物炭末色素 (植物を炭化して得られた、炭素を主成分とするものをいう。)	炭末色素	炭末	※	着色料	Vegetable Carbon Black
153	植物レシチン (アブラナ又はダイズの種子から得られた、レシチンを主成分とするものをいう。)	レシチン		アブラナ科アブラナ ( <i>Brassica campestris</i> LINNE)、マメ科ダイズ ( <i>Glycine max</i> MERRILL) の種子より得られた油脂より、分離して得られたものである。主成分はレシチンである。	乳化剤	Vegetable lecithin
154	しらこたん白抽出物 (魚類の精巢から得られた、塩基性タンパク質を主成分とするものをいう。)	しらこたん白 しらこ分解物 プロタミン	核たん白 しらこ	※	保存料	Milt Protein
155	水素			H <sub>2</sub>	製造用剤	Hydrogen
156	ステビア抽出物 (ステビアの葉から抽出して得られた、ステビオール配糖体を主成分とするものをいう。)	ステビアエキス	ステビア ステビア甘味料	※	甘味料	Stevia Extract
	ステビオール配糖体	ステビオシド レバウジオシド		※		Steviol Glycosides
157	ステビア末 (ステビアの葉を粉砕して得られた、ステビオール配糖体を主成分とするものをいう。)		ステビア	キク科ステビア ( <i>Stevia rebaudiana</i> BERTONI) の葉を、粉末としたものである。主甘味成分はステビオール配糖体 (ステビオシド及びレバウジオシド) である。	甘味料	Powdered stevia
158	スピルリナ色素 (スピルリナ of 全藻から得られた、フィコシアニンを主成分とするものをいう。)	スピルリナ青色素	スピルリナ青	※	着色料	Spirulina Color
159	スフィンゴ脂質 (米ぬかから得られた、スフィンゴシン誘導体を主成分とするものをいう。)			イネ科イネ ( <i>Oryza sativa</i> LINNE) の種子又は小麦 ( <i>Triticum aestivum</i> LINNE) の胚芽から得られた米ぬかより、室温時～温時エタノール、含水エタノール、イソプロピルアルコール、アセトン、ヘキサン又は酢酸エチルで抽出したものより得られたものである。主成分はスフィンゴシン誘導体である。	乳化剤	Sphingolipid
160	生石灰			※	製造用剤	Quicklime
161	精油除去ウイキョウ抽出物 (ウイキョウの種子から得られた、グルコシルシナビルアルコールを主成分とするものをいう。)	精油除去フェネル抽出物		※	酸化防止剤	Essential Oil Removed Fennel Extract
162	セイヨウワサビ抽出物 (セイヨウワサビの根から得られた、イソチオンアネートに主成分とするものをいう。)	ホーセラディッシュ抽出物		※	酸化防止剤 製造用剤	Horseradish Extract
163	ゼイン (トウモロコシの種子から得られた、植物性タンパク質を主成分とするものをいう。)	トウモロコシたん白		イネ科トウモロコシ ( <i>Zea mays</i> LINNE) の種子を粉末化したものより、エタノール又はアセトンで抽出し、精製して得られたものである。主成分はプロラミンに属する植物性タンパク質である。	製造用剤	Zein
164	ゼオライト		不溶性鉱物性物質	鉱床より採掘したゼオライトを精製して得られたものである。主成分は結晶性アルミノケイ酸塩である。	製造用剤	Zeolite
165	セージ抽出物 (サルビアの葉から得られた、カルノシン酸及びフェノール性ジテルペンを主成分とするものをいう。)			シソ科サルビア ( <i>Salvia officinalis</i> LINNE) の葉より、水、エタノール又はヘキサンで抽出して得られたものである。有効成分はフェノール性ジテルペノイド (ジテルペン) 及びカルノシン酸である。	酸化防止剤	Sage extract
166	L-セリン		セリン	※	調味料 強化剤	L-Serine
167	セルラーゼ	繊維素分解酵素	カルボヒドラーゼ	※	酵素	Cellulase

番号	品 名		簡略名又は 類別名	基原・製法・本質	用 途	備 考
	名 称	別 名				
168	粗製海水塩化カリウム (海水から塩化ナトリウムを析出分離して得られた、塩化カリウムを主成分とするものをいう。)			※	調味料	Crude Potassium Chloride (Sea Water)
169	粗製海水塩化マグネシウム (海水から塩化カリウム及び塩化ナトリウムを析出分離して得られた、塩化マグネシウムを主成分とするものをいう。)	塩化マグネシウム含有物		※	製造用剤	Crude Magnesium Chloride (Sea Water)
170	ダイズサポニン (ダイズの種子から得られた、サポニンを主成分とするものをいう。)		サポニン	マメ科ダイズ ( <i>Glycine max</i> MERRILL) の種子を粉砕し、水又はエタノールで抽出し、精製して得られたものである。主成分はサポニン (ソヤサポニン等) である。	乳化剤	Soybean saponin
171	タウマチン (タウマトコッカスダニエリの種子から得られた、タウマチンを主成分とするものをいう。)	ソーマチン		※	甘味料	Thaumatococin
172	タウリン (抽出物) (魚類又は哺乳類の臓器又は肉から得られた、タウリンを主成分とするものをいう。)		タウリン	※	調味料	Taurine (Extract)
173	タマネギ色素 (タマネギのりん茎から得られた、クエルセチンを主成分とするものをいう。)		フラボノイド フラボノイド色素 野菜色素	※	着色料	Onion Color
174	タマリンド色素 (タマリンドの種子から得られた、フラボノイドを主成分とするものをいう。)		フラボノイド フラボノイド色素	※	着色料	Tamarind Color
175	タマリンドシードガム (タマリンドの種子から得られた、多糖類を主成分とするものをいう。)	タマリンドガム タマリンド種子多糖類	タマリンド	※	増粘安定剤	Tamarind Seed Gum
176	タラガム (タラの種子から得られた、多糖類を主成分とするものをいう。)			※	増粘安定剤	Tara Gum
177	タルク		不溶性鉱物性物質	※	ガムベース 製造用剤	Talc
178	単糖・アミノ酸複合物 (アミノ酸と単糖類の混合物を加熱して得られたものをいう。)		糖・アミノ酸複合物	※	酸化防止剤	Amino Acid-Sugar Reaction Product
179	タンナーゼ			※	酵素	Tannase
180	タンニン (抽出物) (カキの果実、五倍子、タラ末、没食子又はミモザの樹皮から得られた、タンニン及びタンニン酸を主成分とするものをいう。)	タンニン酸 (抽出物)	タンニン タンニン酸		製造用剤	Tannin (extract)
	柿タンニン	柿渋 柿抽出物		カキ科カキ ( <i>Diospyros kaki</i> THUNB.) の実より、搾汁したもの、又は水若しくはエタノールで抽出して得られたものである。主成分はタンニン及びタンニン酸である。		Tannin of persimmon
	植物タンニン			※		Vegetable Tannin
	ミモザタンニン			マメ科ミモザ ( <i>Acacia dealbata</i> LINNE) の樹皮より、水又はエタノールで抽出して得られたものである。主成分はタンニン及びタンニン酸である。		Tannin of silver wattle
181	チクル (サボジラの分泌液から得られた、アミリンアセタート及びポリイソブレンを主成分とするものをいう。)	クラウンガム チクプル ニスベロ		※	ガムベース	Chicle
182	窒素			N <sub>2</sub>	製造用剤	Nitrogen
183	チャ乾留物 (チャの葉を乾留して得られたものをいう。)			ツバキ科チャ ( <i>Camellia sinensis</i> O. KZE.) の葉より製した茶を、乾留して得られたものである。有効成分は特定できないが、アミノ酸、カフェイン、タンニン、カテキン類を含む。	製造用剤	Tea dry distillate

番号	品 名		簡略名又は 類別名	基原・製法・本質	用 途	備 考
	名 称	別 名				
184	チャ抽出物 (チャの葉から得られた、カテキン類を主成分とするものをいう。)	ウーロンチャ抽出物 紅茶抽出物 緑茶抽出物		※	酸化防止剤 製造用剤	Tea Extract
185	L-チロシン		L-チロジン チロシン チロジン	※	調味料 強化剤	L-Tyrosine
186	ツヤプリシン (抽出物) (ヒバの幹枝又は根から得られた、ツヤプリシン類を主成分とするものをいう。)	ヒノキチオール (抽出物)	ヒノキチオール	※	保存料	Thujaplicin (Extract) Hinokitiol(Extract)
187	5'-デアミナーゼ			※	酵素	5'-Deaminase
188	デキストラナーゼ			※	酵素	Dextranase
189	デキストラン		ブドウ糖多糖	※	増粘安定剤	Dextran
190	鉄			<sup>54</sup> Fe, <sup>56</sup> Fe, <sup>57</sup> Fe, <sup>58</sup> Fe	強化剤 製造用剤	Iron
191	デュナリエカロテン (デュナリエの全藻から得られた、β-カロテンを主成分とするものをいう。)	藻類カロテン 藻類カロテン デュナリエカロチン ドナリエカロチン ドナリエカロテン 抽出カロチン 抽出カロテン	カロチノイド カロチノイド色素 カロチン カロチン色素 カロテノイド カロテノイド色素 カロテン カロテン色素	※	強化剤 着色料	Dunaliella Carotene
192	銅			<sup>63</sup> Cu, <sup>65</sup> Cu	製造用剤	Copper
193	トウガラシ色素 (トウガラシの果実から得られた、カプサンチン類を主成分とするものをいう。)	カプシカム色素 パプリカ色素	カロチノイド カロチノイド色素 カロテノイド カロテノイド色素	※	着色料	Paprika Color Paprika Oleoresin
194	トウガラシ水性抽出物 (トウガラシの果実から抽出して得られた、水溶性物質を主成分とするものをいう。)	カプシカム水性抽出物 パプリカ水性抽出物	カプシカム抽出物 トウガラシ抽出物 パプリカ抽出物	※	製造用剤	Capsicum Water-soluble Extract
195	動物性ステロール (魚油又は「ラノリン」から得られた、コレステロールを主成分とするものをいう。)	コレステロール	ステロール	※	乳化剤	Cholesterol
196	トコリエノール			※	酸化防止剤	Tocotrienol
197	d-α-トコフェロール	α-ビタミンE	抽出V.E トコフェロール α-トコフェロール ビタミンE V.E 抽出トコフェロール 抽出ビタミンE	※	酸化防止剤 強化剤	d-α-Tocopherol
198	d-γ-トコフェロール	γ-ビタミンE	抽出V.E トコフェロール γ-トコフェロール ビタミンE V.E 抽出トコフェロール 抽出ビタミンE	※	酸化防止剤 強化剤	d-γ-Tocopherol
199	d-δ-トコフェロール	δ-ビタミンE	抽出V.E トコフェロール δ-トコフェロール ビタミンE V.E 抽出トコフェロール 抽出ビタミンE	※	酸化防止剤 強化剤	d-δ-Tocopherol
200	トマト色素 (トマトの果実から得られた、リコピンを主成分とするものをいう。)	トマトリコピン	カロチノイド カロチノイド色素 カロテノイド カロテノイド色素 野菜色素	※	着色料	Tomato Color

番号	品 名		簡略名又は 類別名	基原・製法・本質	用 途	備 考
	名 称	別 名				
201	トラガントガム (トラガントの分泌液から得られた、 多糖類を主成分とするものをいう。)		トラガント	※	増粘安定剤	Tragacanth Gum
202	トランスグルコンダーゼ			※	酵素	Transglucosidase
203	トランスグルタミナーゼ			※	酵素	Transglutaminase
204	トリプシン			※	酵素	Trypsin
205	トレハロース			※	製造用剤	Trehalose
206	トレハロースホスホリラーゼ			※	酵素	Trehalose Phosphorylase
207	トロロアオイ (トロロアオイの根から得られた、多 糖類を主成分とするものをいう。)			アオイ科トロロアオイ ( <i>Abelmoschus manihot</i> MED.) の根を、乾燥、粉碎して得られたものであ る。主成分は多糖類である。	増粘安定剤	Tororoaoi
208	納豆菌ガム (納豆菌の培養液から得られた、ポリ グルタミン酸を主成分とするものをい う。)	納豆菌粘質物	ポリグルタミン酸	※	増粘安定剤 製造用剤	Bacillus Natto Gum
209	生コーヒー豆抽出物 (コーヒーの種子から得られた、クロ ロゲン酸及びポリフェノールを主成分 とするものをいう。)			アカネ科コーヒー ( <i>Coffea arabica</i> LINNE) の種 子より、温時アスコルビン酸又はクエン酸酸性水 溶液で抽出して得られたものである。有効成分 は、クロロゲン酸及びポリフェノールである。	酸化防止剤	Coffee Bean Extract
	生コーヒー豆抽出物 (ペースト品、 液体品)			※		Coffee Bean Extract (Paste, Liquid)
210	ナリンギナーゼ	ナリンギナーゼ		※	酵素	Naringinase
211	ナリンギン	ナリンギン		※	苦味料等	Naringin
212	ニガヨモギ抽出物 (ニガヨモギの全草から得られた、セ スキテルペンを主成分とするものをい う。)		ニガヨモギ	キク科ニガヨモギ ( <i>Artemisia absinthium</i> LINNE) の全草より、水又は室温時エタノールで 抽出して得られたものである。主成分はセスキテ ルペン (アブシンチン等) である。	苦味料等	Absinth extract
213	ニッケル			<sup>58</sup> Ni, <sup>60</sup> Ni, <sup>61</sup> Ni, <sup>62</sup> Ni, <sup>64</sup> Ni	製造用剤	Nickel
214	ニンジンカロテン (ニンジンの根から得られた、カロテ ンを主成分とするものをいう。)	キャロットカロテン キャロットカロテン ニンジンカロチン 抽出カロチン 抽出カロテン	カロチノイド カロチノイド色素 カロチン カロチン色素 カロテノイド カロテノイド色素 カロテン カロテン色素	※	強化剤 着色料	Carrot Carotene
215	ばい煎コメヌカ抽出物 (米ぬかから得られた、マルトールを 主成分とするものをいう。)			イネ科イネ ( <i>Oryza sativa</i> LINNE) の米ぬかを脱 脂し、ばい煎したものを、熱湯水で抽出後、温時 エタノールでタンパク質を除去したものである。 成分としてマルトールを含む。	製造用剤	Roasted rice bran extract
216	パーオキシダーゼ	ペルオキシダーゼ		※	酵素	Peroxidase
217	白金			<sup>195</sup> Pt, <sup>194</sup> Pt, <sup>195</sup> Pt, <sup>196</sup> Pt, <sup>198</sup> Pt	製造用剤	Platinum
218	パパイン			※	酵素	Papain
219	パーム油カロテン (アブラヤシの果実から得られた、カ ロテンを主成分とするものをいう。)	パーム油カロチン 抽出カロチン 抽出カロテン	カロチノイド カロチノイド色素 カロチン カロチン色素 カロテノイド カロテノイド色素 カロテン カロテン色素	※	強化剤 着色料	Palm Oil Carotene

番号	品 名		簡略名又は 類別名	基原・製法・本質	用 途	備 考
	名 称	別 名				
220	パーライト		不溶性鉱物性物質	※	製造用剤	Perlite
221	パラジウム			<sup>102</sup> Pd, <sup>104</sup> Pd, <sup>105</sup> Pd, <sup>106</sup> Pd, <sup>108</sup> Pd, <sup>110</sup> Pd	製造用剤	Palladium
222	パラフィンワックス	パラフィン		※	ガムベース 光沢剤	Paraffin Wax
223	パンクレアチン			※	酵素	Pancreatin
224	ヒアルロン酸		ムコ多糖	※	製造用剤	Hyaluronic Acid
225	微結晶セルロース (パルプから得られた、結晶セルロースを主成分とするものをいう。)	結晶セルロース	セルロース	※	製造用剤	Microcrystalline Cellulose
226	微小繊維状セルロース (パルプ又は綿を微小繊維状にして得られた、セルロースを主成分とするものをいう。)		セルロース	※	増粘安定剤 製造用剤	Microfibrillated Cellulose
227	L-ヒスチジン		ヒスチジン	※	調味料 強化剤	L-Histidine
228	ビートレッド (ビートの根から得られた、イソベタニン及びベタニンを主成分とするものをいう。)	アカビート色素	アカビート 野菜色素	※	着色料	Beet Red
229	L-ヒドロキシプロリン	L-オキシプロリン	オキシプロリン ヒドロキシプロリン	※	調味料 強化剤	L-Hydroxyproline
230	ヒマワリ種子抽出物 (ヒマワリの種子から得られた、イソクロゲン酸及びクロゲン酸を主成分とするものをいう。)	ヒマワリエキス ヒマワリ種子エキス ヒマワリ抽出物	ヒマワリ種子	キク科ヒマワリ ( <i>Helianthus annuus</i> LINNE) の種子又は種子の搾油相より、熱時水又は含水エタノールで抽出して得られたものである。有効成分はイソクロゲン酸及びクロゲン酸である。	酸化防止剤	Sunflower seed extract
231	ファーセララン (フルセラリアの全藻から得られた、多糖類を主成分とするものをいう。)			ススカケベニ科フルセラリア ( <i>Furcellaria fastigiata</i> HUD.) の全藻より、熱時水又はアルカリ性水溶液で抽出して得られたものである。主成分は多糖類である。	増粘安定剤	Furcellaran
232	ファフィア色素 (ファフィアの培養液から得られた、アスタキサンチンを主成分とするものをいう。)		カロチノイド カロチノイド色素 カロテノイド カロテノイド色素	酵母 ( <i>Phaffia rhodozyma</i> MILLER) の培養液より、室温時アセトン、エタノール、含水エタノール、ヘキサン又はこれらの混合液で抽出し、溶媒を除去して得られたものである。主色素はアスタキサンチンである。橙色～赤色を呈する。	着色料	Phaffia colour
233	フィシン	ファイシン		※	酵素	Ficin
234	フィターゼ		ホスホヒドラーゼ	※	酵素	Phytase
235	フィチン酸 (米ぬか又はトウモロコシの種子から得られた、イノシトールヘキサリン酸を主成分とするものをいう。)			イネ科イネ ( <i>Oryza sativa</i> LINNE) の種子より得られた米ぬか又はイネ科トウモロコシ ( <i>Zea mays</i> LINNE) の種子より、室温時水又は酸性水溶液で抽出し、精製して得られたものである。主成分はイノシトールヘキサリン酸である。	酸味料 製造用剤	Phytic Acid
	フィチン酸 (液体品)			※		Phytic Acid (Liquid)
	フィチン酸 (粉末品)			※		Phytic Acid (Powder)
236	フィチン (抽出物) (米ぬか又はトウモロコシの種子から得られた、イノシトールヘキサリン酸マグネシウムを主成分とするものをいう。)		フィチン	※	製造用剤	Phytin(Extract)
237	フェルラ酸			※	酸化防止剤	Ferulic Acid
238	フクロノリ抽出物 (フクロノリの全藻から得られた、多糖類を主成分とするものをいう。)		フクロノリ多糖類 フクロフノリ多糖類 フクロフノリ抽出物	※	増粘安定剤	Fukuronori Extract



番号	品 名		簡略名又は 類別名	基原・製法・本質	用 途	備 考
	名 称	別 名				
239	ブタン			石油若しくは天然ガス成分中、n-ブタンの沸点付近の留分である。	製造用剤	Butane
240	ブドウ果皮色素 (アメリカブドウ又はブドウの果皮から得られた、アントシアニンを主成分とするものをいう。)	エノシアニン	アントシアニン アントシアニン色素 ブドウ色素	※	着色料	Grape Skin Extract Grape Skin Color
241	ブドウ果皮抽出物 (アメリカブドウ又はブドウの果皮から得られた、ポリフェノールを主成分とするものをいう。)			ブドウ科アメリカブドウ ( <i>Vitis labrusca</i> LINNE) 又はブドウ科ブドウ ( <i>Vitis vinifera</i> LINNE) のうち、生食用又は醸造用ブドウの甲州、シャルドネ若しくはリースリング種の果皮搾粕より、室温時～微温時エタノールで抽出して得られたものである。主成分はポリフェノールである。	製造用剤	Grape skin-derived substance
242	ブドウ種子抽出物 (アメリカブドウ又はブドウの種子から得られた、プロアントシアニンを主成分とするものをいう。)		プロアントシアニン	※	酸化防止剤 製造用剤	Grape Seed Extract
243	ブラジルカンゾウ抽出物 (ブラジルカンゾウの根から得られた、ペリアンドリンを主成分とするものをいう。)	ペリアンドリン	ブラジルカンゾウ	マメ科ブラジルカンゾウ ( <i>Periandra dulcis</i> MART.) の根より、水で抽出したものより得られたものである。甘味成分はペリアンドリンである。	甘味料	Brazilian licorice extract
244	フルクトシルトランスフェラーゼ			※	酵素	Fructosyl Transferase
245	プルラナーゼ		アミラーゼ カルボヒドラーゼ	※	酵素	Pullulanase
246	プルラン			※	増粘安定剤 製造用剤	Pullulan
247	プロテアーゼ	たん白分解酵素		※	酵素	Protease
248	プロパン			石油若しくは天然ガス成分中、n-プロパンの沸点付近の留分である。	製造用剤	Propane
249	プロメライン		プロメリン	※	酵素	Bromelain
250	L-プロリン		プロリン	※	調味料 強化剤	L-Proline
	L-プロリン液			※		L-Proline Solution
251	分別レシチン (「植物レシチン」又は「卵黄レシチン」から得られた、スフィンゴミエリン、フォスファチジルイノシトール、フォスファチジルエタノールアミン及びフォスファチジルコリンを主成分とするものをいう。)	レシチン分別物 レシチン		「植物レシチン」又は「卵黄レシチン」より、室温時～温時メタノール、エタノール、含水エタノール、イソプロピルアルコール、アセトン、ヘキサン又は酢酸エチルで抽出して得られたものである。主成分は、フォスファチジルコリン、フォスファチジルエタノールアミン、フォスファチジルイノシトール、スフィンゴミエリンである。	乳化剤	Fractionated lecithin Cephalin Lipoinositol
252	粉末セルロース (バルブを分解して得られた、セルロースを主成分とするものをいう。ただし、「微結晶セルロース」を除く。)		セルロース	※	製造用剤	Powdered Cellulose
253	粉末モミガラ (イネのもみ殻から得られた、セルロースを主成分とするものをいう。)			イネ科イネ ( <i>Oryza sativa</i> LINNE) のもみ殻を、微粉砕して得られたものである。主成分はセルロースである。	ガムベース	Powdered rice hulls
254	ヘキサン			※	製造用剤	Hexane
255	ペクチナーゼ		カルボヒドラーゼ	※	酵素	Pectinase
256	ペクチン			※	増粘安定剤	Pectin
257	ペクチン分解物 (「ペクチン」から得られた、ガラクトキロン酸を主成分とするものをいう。)		分解ペクチン	※	保存料	Pectin Digests
258	ヘスペリジナーゼ			※	酵素	Hesperidinase
259	ヘスペリジン	ビタミンP		※	強化剤	Hesperidin
260	ベタイン			※	調味料	Betaine

番号	品 名		簡略名又は 類別名	基原・製法・本質	用 途	備 考
	名 称	別 名				
261	ベニコウジ黄色素 (ベニコウジカビの培養液から得られた、キサントモナシン類を主成分とするものをいう。)	モナスカス黄色素	紅麹 紅麹色素 モナスカス モナスカス色素	※	着色料	Monascus Yellow
262	ベニコウジ色素 (ベニコウジカビの培養液から得られた、アノカフラビン及びモナスコルブリンを主成分とするものをいう。)	モナスカス色素	紅麹 モナスカス	※	着色料	Monascus Color
263	ベニバナ赤色素 (ベニバナの花から得られた、カルタミンを主成分とするものをいう。)	カーサマス赤色素	フラボノイド フラボノイド色素 紅花赤 紅花色素	※	着色料	Carthamus Red
264	ベニバナ黄色素 (ベニバナの花から得られた、サフラノイエロー類を主成分とするものをいう。)	カーサマス黄色素	フラボノイド フラボノイド色素 紅花黄 紅花色素	※	着色料	Carthamus Yellow
265	ペプシン			※	酵素	Pepsin
266	ヘプタン			※	製造用剤	Heptane
267	ペプチダーゼ			※	酵素	Peptidase
268	ヘマトコッカス藻色素 (ヘマトコッカスの全藻から得られた、アスタキサンチンを主成分とするものをいう。)		カロチノイド カロチノイド色素 カロテノイド カロテノイド色素	※	着色料	Haematococcus Algae Color
269	ヘミセルラーゼ	ペントサナーゼ	カルボヒドラーゼ	※	酵素	Hemicellulase
270	ヘム鉄			※	強化剤	Heme Iron
271	ヘリウム			<sup>4</sup> He	製造用剤	Helium
272	ベントナイト		不溶性鉱物性物質	※	製造用剤	Bentonite
273	ホスホジエステラーゼ			※	酵素	Phosphodiesterase
274	ホスホリパーゼ	ホスファチダーゼ レシチナーゼ		※	酵素	Phospholipase
275	没食子酸			※	酸化防止剤	Gallic Acid
276	ポリフェノールオキシダーゼ	フェノラーゼ		※	酵素	Polyphenol Oxidase
277	ε-ポリリシン	ε-ポリリジン	ポリリジン	※	保存料	ε-Polylysine
278	マイクロクリスタリンワックス	ミクロクリスタリンワックス		※	ガムベース 光沢剤	Microcrystalline Wax
279	マクロホモブシスガム (マクロホモブシスの培養液から得られた、多糖類を主成分とするものをいう。)	マクロホモブシス多糖類		※	増粘安定剤	Macrophomopsis Gum
280	マスチック (ヨウニウコウの分泌液から得られた、マスチカジェノン酸を主成分とするものをいう。)			ウルシ科ヨウニウコウ ( <i>Pistacia lentiscus</i> LINNE) の分泌液より、低沸点部を蒸留により除去し、熱時エタノールで抽出し、エタノールを留去して得られたものである。主構成成分はマスチカジェノン酸である。	ガムベース	Mastic gum
281	マリーゴールド色素 (マリーゴールドの花から得られた、キサントフィルを主成分とするものをいう。)		カロチノイド カロチノイド色素 カロテノイド カロテノイド色素 マリーゴールド	※	着色料	Marigold Color
282	マルトースホスホリラーゼ			※	酵素	Maltose Phosphorylase

番号	品 名		簡略名又は 類別名	基原・製法・本質	用 途	備 考
	名 称	別 名				
283	マルトトリオヒドロラーゼ	G3生成酵素	アミラーゼ カルボヒドラーゼ	※	酵素	Maltotriohydrolase
284	未焼成カルシウム (貝殻、真珠の真珠層、造礁サンゴ、 骨又は卵殻を乾燥して得られた、カル シウム塩を主成分とするものをい う。)		未焼成Ca		強化剤	Non-calcinated calcium
	貝殻未焼成カルシウム		貝カルシウム 貝Ca	貝殻を、殺菌、乾燥し、粉末にして得られたものである。主成分は炭酸カルシウムである。		Non-calcinated shell calcium
	骨未焼成カルシウム		骨カルシウム 骨Ca	獣骨又は魚骨を、殺菌、乾燥し、粉末にして得られたものである。主成分はリン酸カルシウムである。		Non-calcinated bone calcium
	サンゴ未焼成カルシウム	コーラルカルシウム サンゴカルシウム	コーラルCa サンゴCa	※		Non-calcinated Coral Calcium
	真珠層未焼成カルシウム		真珠層カルシウム 真珠層Ca	ウグイスガイ科アコヤガイ ( <i>Pinctada fucata</i> ) から得られる真珠の核を除いた真珠層を、殺菌、乾燥し、粉末にして得られたものである。主成分は炭酸カルシウムである。		Non-calcinated mother-of-pearl layer calcium
	卵殻未焼成カルシウム		卵殻カルシウム 卵殻Ca	卵殻を、殺菌、乾燥し、粉末にして得られたものである。主成分は炭酸カルシウムである。		Non-calcinated eggshell calcium
285	ミックストコフェロール (植物性油脂から得られた、d- $\alpha$ -ト コフェロール、d- $\beta$ -トコフェロー ル、d- $\gamma$ -トコフェロール及びd- $\delta$ -ト コフェロールを主成分とするものをい う。)	ミックスビタミンE	抽出V.E トコフェロール ビタミンE V.E ミックスV.E 抽出トコフェロール 抽出ビタミンE	※	酸化防止剤 強化剤	Mixed Tocopherols
286	ミツロウ (ミチバチの巣から得られた、パルミ チン酸ミリシルを主成分とするものを いう。)	オウロウ ビースワックス ペースワックス		※	ガムベース 光沢剤	Bees Wax
287	ミルラ (ボツヤクの分泌液から抽出して得ら れたものをいう。)	ミル		※	ガムベース	Myrrh
288	ムラサキイモ色素 (サツマイモの塊根から得られた、シア ニジンアシルグルコシド及びペオニ ジンアシルグルコシドを主成分とする ものをいう。)		アントシアニン アントシアニン色素 野菜色素	※	着色料	Purple Sweet Potato Color
289	ムラサキトウモロコシ色素 (トウモロコシの種子から得られた、 シアニジン-ニ-グルコシドを主成分と するものをいう。)	ムラサキコーン色素	アントシアニン アントシアニン色素	※	着色料	Purple Corn Color
290	ムラサキヤマイモ色素 (ヤマイモの塊根から得られた、シア ニジンアシルグルコシドを主成分とす るものをいう。)		アントシアニン アントシアニン色素 ムラサキヤマイモ野菜 色素	ヤマノイモ科ヤマイモ ( <i>Dioscorea alata</i> LINNE) の紫色の塊根より、室温時水又は弱酸性 水溶液で抽出して得られたものである。主色素は シアニジンアシルグルコシドである。紫赤色を呈 する。	着色料	Purple yam colour
291	ムラミダーゼ			※	酵素	Muramidase
292	メナキノン (抽出物) (アルトロバクターの培養液から得ら れた、メナキノン-四を主成分とする ものをいう。)	ビタミンK <sub>2</sub> (抽出 物)	ビタミンK <sub>2</sub> ビタミンK V.K <sub>2</sub> V.K メナキノン	※	強化剤	Menaquinone (Extract) Vitamin K <sub>2</sub> (Extract)
293	メバロン酸			※	製造用剤	Mevalonic Acid
294	メラロイカ精油 (メラロイカの葉から得られた、精油 を主成分とするものをいう。)			フトモモ科メラロイカ ( <i>Melaleuca alternifolia</i> CHEEL) の葉より、水蒸気蒸留により得られたも のである。成分は精油 ( $\alpha$ -テルピネン及びγ-テ ルピネン等) である。	酸化防止剤	Melaleuca oil
295	モウソウチク乾留物 (モウソウチクの茎を乾留して得られ たものをいう。)		竹乾留物	イネ科モウソウチク ( <i>Phyllostachys</i> <i>heterocycla</i> MITF.) の茎をチップ状にしたもの を、減圧加熱下で乾留したものより得られたもの である。	製造用剤	Mousouchiku dry distillate
296	モウソウチク抽出物 (モウソウチクの茎の表皮から得られ た、2,6-ジメトキシ-1,4-ベンゾキノ ンを主成分とするものをいう。)			イネ科モウソウチク ( <i>Phyllostachys</i> <i>heterocycla</i> MITF.) の茎の表皮を、粉碎したも のより、微温時エタノールで抽出して得られたも のである。成分として2,6-ジメトキシ-1,4-ベン ゾキノンを含む。	製造用剤	Mousouchiku extract

番号	品 名		簡略名又は 類別名	基原・製法・本質	用 途	備 考
	名 称	別 名				
297	木材チップ (ハシバミ又はブナの幹枝を粉碎して得られたものをいう。)	シュベアーネ		カバノキ科ハシバミ ( <i>Corvulus heterophylla</i> FISCHER var. <i>thunberglii</i> BLUME) 又はブナ科ブナ ( <i>Fagus crenata</i> BLUME) の幹枝を熱水殺菌したものを、粉碎して得られたものである。	製造用剤	Wood chip
298	木炭 (竹材又は木材を炭化して得られたものをいう。)			イネ科マダケ ( <i>Phyllostachys bambusoides</i> SIEB. et ZUCC.) 若しくはイネ科モウソウチク ( <i>Phyllostachys heterocvcla</i> MITF.) の茎又はカバノキ科シラカバ ( <i>Betula platvphylla</i> SUKAT. var. <i>japonica</i> HARA)、チョウセンマツ ( <i>Pinus koraiensis</i> SIEB. et ZUCC.)、ブナ科ウバメガシ ( <i>Quercus phylliraeoides</i> ) 等の幹枝又は種子を、炭化して得られたものである。	製造用剤	Charcoal
299	モクロウ (ハゼノキの果実から得られた、グリセリンパルミタートを主成分とするものをいう。)	日本ロウ ハゼ脂	植物ワックス	※	ガムベース	Japan Wax
300	木灰 (竹材又は木材を灰化して得られたものをいう。)			ブナ科ブナ ( <i>Fagus crenata</i> BLUME) 等の幹枝を、灰化して得られたものである。	製造用剤	Timber ash
301	木灰抽出物 (「木灰」から抽出して得られたものをいう。)			ブナ科ブナ ( <i>Fagus crenata</i> BLUME)、クスノキ科クスノキ ( <i>Cinnamomum Camphora</i> SIEB.) 等の幹枝を灰化して得られた灰化物を、精製して得られたものである。	製造用剤	Timber ash extract
302	モモ樹脂 (モモの分泌液から得られた、多糖類を主成分とするものをいう。)		ピーチガム	バラ科モモ ( <i>Prunus persica</i> BATSCHE) の幹枝の樹脂成分を、分離して得られたものである。主成分は多糖類である。	増粘安定剤	Peach gum
303	ヤマモモ抽出物 (ヤマモモの果実、樹皮又は葉から抽出して得られたものをいう。)			※	酸化防止剤	Chinese Bayberry Extract
304	ユッカフォーム抽出物 (ユッカアラボレセンス又はユッカシジゲラの全草から得られた、サポニン主成分とするものをいう。)	ユッカ抽出物	ユッカフォーム ユッカ・フォーム	※	乳化剤 製造用剤	Yucca Foam Extract
305	ラカンカ抽出物 (ラカンカの果実から得られた、モグロシド類を主成分とするものをいう。)	ラカンカエキス	ラカンカ	※	甘味料	Luohanguo Extract
306	ラクトパーオキシダーゼ			※	酵素	Lactoperoxidase
307	ラクトフェリン濃縮物 (ほ乳類の乳から得られた、ラクトフェリンを主成分とするものをいう。)		ラクトフェリン	※	製造用剤	Lactoferrin Concentrates
308	ラック色素 (ラックカイガラシの分泌液から得られた、ラックイン酸類を主成分とするものをいう。)	ラックイン酸	ラック	※	着色料	Lac Color
309	ラノリン (ヒツジの毛に付着するろう様物質から得られた、高級アルコールと $\alpha$ -ヒドロキシン酸のエステルを主成分とするものをいう。)	羊毛ロウ		※	ガムベース 光沢剤	Lanolin
310	ラムザンガム (アルカリゲネスの培養液から得られた、多糖類を主成分とするものをいう。)	ラムザン多糖類	ラムザン	※	増粘安定剤	Rhamsan Gum
311	L-ラムノース		ラムノース	※	甘味料	L-Rhamnose
312	卵黄レシチン (卵黄から得られた、レシチンを主成分とするものをいう。)	レシチン		卵黄より得られた卵黄油より、分離して得られたものである。主成分はレシチンである。	乳化剤	Yolk lecithin
313	L-リシン	L-リジン	リシン リジン	※	調味料 強化剤	L-Lysine
	L-リシン液	L-リジン液		※		L-Lysine Solution
314	リゾチーム	卵白リゾチーム		※	酵素	Lysozyme
315	リパーゼ	脂肪分解酵素	エステラーゼ	※	酵素	Lipase
316	リポキシゲナーゼ	リポキシダーゼ		※	酵素	Lipoxygenase

番号	品 名		簡略名又は 類別名	基原・製法・本質	用 途	備 考
	名 称	別 名				
317	D-リボース		リボース	※	甘味料	D-Ribose
318	流動パラフィン	ミネラルオイルホ イト	パラフィン	※	製造用剤	Liquid Paraffin
319	リンターセルロース (ワタの単毛から得られた、セルロ ースを主成分とするものをいう。)		セルロース	アオイ科ワタ ( <i>Gossypium hirsutum</i> LINNE) の実 の単毛を、精製して得られたものである。主成分 はセルロースである。	製造用剤	Lintar cellulose
320	ルチン酵素分解物 (「ルチン(抽出物)」から得られ た、イソクエルシトリンを主成分とす るものをいう。)		イソクエルシトリン	※	酸化防止剤	Enzymatically Decomposed Rutin
321	ルチン(抽出物) (アズキの全草、エンジュのつぼみ若 しくは花又はソバの全草から得られ た、ルチンを主成分とするものをい う。)		フラボノイド ルチン アズキ全草抽出物 エンジュ抽出物 ソバ全草抽出物	※	酸化防止剤 着色料	Rutin (Extract)
322	ルテニウム			<sup>96</sup> Ru, <sup>98</sup> Ru, <sup>99</sup> Ru, <sup>100</sup> Ru, <sup>101</sup> Ru, <sup>102</sup> Ru, <sup>104</sup> Ru	製造用剤	Ruthenium
323	レイシ抽出物 (マンネンタケの子実体から抽出して 得られたものをいう。)	マンネンタケ抽出物 (子実体)	レイシ レイシ(子実体)	※	苦味料等	Carpophore Derived Mannentake Extract (Fruiting body)
324	レンネット	キモシン レンニン		※	酵素	Rennet
325	L-ロイシン		ロイシン	※	調味料 強化剤	L-Leucine
326	ロジン (マツの分泌液から得られた、アビエ チン酸を主成分とするものをいう。)	ロジン		※	ガムベース	Rosin
327	ローズマリー抽出物 (マンネンロウの葉又は花から得られ た、カルノシン酸、カルノソール及び ロスマノールを主成分とするものをい う。)	マンネンロウ抽出物		シソ科マンネンロウ ( <i>Rosmarinus officinalis</i> LINNE) の葉又は花より、二酸化炭素、温時～熟 時含水エタノール若しくはエタノールで抽出して 得られたもの、又は温時～熟時ヘキサン、メタ ノール若しくは含水メタノールで抽出し、溶媒を 除去して得られたものである。有効成分は、フェ ノール性ジテルペノイド(ロスマノール、カルノ ソール及びカルノシン酸等)である。	酸化防止剤	Rosemary Extract
	ローズマリー抽出物(水溶性)	マンネンロウ抽出物 (水溶性)		※		Rosemary Extract (Water Soluble)
	ローズマリー抽出物(非水溶性)	マンネンロウ抽出物 (非水溶性)		※		Rosemary Extract (Water Insoluble)

※食品、添加物等の規格基準（昭和34年厚生省告示第370号）第2添加物の部D成分規格・保存基準各条の規定に従う。

なお、組換えDNA技術によって得られた生物を利用して製造された添加物の場合は、厚生労働大臣が定める安全性審査の手続を経た旨が公表されていなければならない。

## 天然香料基原物質リスト

基原物質名	別 名	備 考
アイスランドモス	アイスランド苔	Iceland moss
アカヤジオウ		Akayajio
アケビ		Akebia
アサ	麻	Hemp
アサフェチダ		Asafetida
アジアンタム		Maidenhair fern
アジョワン		Ajowan
アズキ	小豆	Red beans
アスパラサスリネアリス	ルイボス、ロオイボス	Rooibos
アップルミント		Apple mint
アーティチョーク	チョウセンアザミ	Artichoke
アニス		Anise
アボカド		Avocado
アマ		Flax
アマチャ	甘茶	Amacha
アマチャヅル		Amachazuru
アミガサユリ		Amigasayuri
アミリス		Amyris
アーモンド		Almond
アリタソウ		Aritaso
アルカンナ		Alkanet
アルテミシア		Artemisia
アルニカ		Arnica
アルファルファ		Alfalfa
アロエ		Aloe
アロニア		Chokeberry
アンゴスツラ		Angostura
アンゴラウィード		Angola weed
アンズ	アブリコット	Apricot
アンズタケ		Anzutake, Chanterelle
アンゼリカ	アングリカ	Angelica
アンバー		Amber
アンバーgris	竜涎香	Ambergris
アンブレット		Ambrette
イカ		Squid
イカリソウ		Ikariso
イグサ		Rush
イースト	酵母	Yeasts
イタドリ		Itadori
イチゴ	ストロベリー	Strawberry
イチゴノキ	ストロベリーツリー	Strawberry tree
イチジク	フィグ	Fig
イチョウ		Ginkgo, Gingko
イヌゴマ	ベトニー	Betony
イノコヅチ		Inokozuchi
イランイラン		Ylang-ylang
イワオウギ		Iwaohgi
インペラトリア		Imperatoria
インモルテル		Immortelle, Everlasting flower
ウィンターグリーン		Wintergreen
ウォータークレス	オランダガラシ	Water cress
ウコギ		Ukogi
ウコン	ターメリック	Turmeric
ウスバサイシン		Usubasaishin
ウッドラフ	クルマバソウ	Woodruff
ウニ		Sea urchin
ウメ		Ume, Japanese apricot
ウーロンチャ		Oolong tea
エゴマ		Egoma
エノキダケ		Enokidake
エビ		Lobster, Prawn, Shrimp
エビスグサ		Ebisugusa
エリゲロン		Erigeron
エルダー	セイヨウニワトコ	Elder
エレウテロコック		Eleutherococcus
エレカンペン		Elecampene

基原物質名	別 名	備 考
エレミ		Elemi
エンゴサク		Engosaku
エンジュ		Enju, Japanese-pagoda-tree
エンダイブ	キクヂシャ	Endive
欧州アザミ		Blessed thistle
オウレン		Goldthread
オオアザミ		Milk thistle
オオバコ	プランテン	Plantain
オカゼリ		Cnidium fruit
オキアミ		Krill
オーク		Oak
オークモス		Oak moss
オケラ		Okera
オスマンサス	モクセイ	Osmanthus
オポボナックス		Opoponax
オミナエシ		Ominaeshi
オモダカ		Sagiomodaka
オランダセンニチ		Para cress
オリガナム		Origanum
オリス		Orris
オリバナム	乳香	Olibanum
オリーブ		Olive
オールスパイス		Allspice
オレンジ		Orange
オレンジフラワー		Orange flower
カイ	貝	Shellfish
海藻	シーウィード	Seaweed
カイニンソウ		Kaininso
カカオ	ココア	Cacao
カキ	柿	Japanese persimmon
カサイ	果菜	Fruit vegetables
カシューナッツ		Cashew nut
カスカラ		Cascara
カスカリラ		Cascarilla
カストリウム	海狸香	Castoreum
カタクリ		Katakuri
カツオブシ		Dried bonito
カッシー		Cassie
カッシャフィスチュラ		Purging cassia
カテキュ		Catechu
カニ		Crab
カーネーション		Carnation
カノコソウ		Valerian
カモミル		Camomile
カヤプテ		Cajeput, Cajuput
カラクサケマン		Fumitory
カラシ	マスタード	Mustard
カラスウリ		Karasuuri
カラスビシャク		Karasubishaku, Dragon root
ガラナ		Guarana
カラバッシュナツメグ		Calabash nutmeg
カラマンシー	シキキツ	Calamondin
カラミント		Calamint
カラムス		Calamus
ガランガ		Galanga
カーラント		Currant
カリッサ		Carissa, Karanda
カリン		Chinese quince
カルダモン	ショウズク	Cardamon
ガルバナム		Galbanum
カレー		Curry powder
カレーリーフ	カレーリーフ	Curry leaf
カワミドリ		Kawamidori
カンゾウ	リコリス	Licorice
ガンビア		Gambir
カンラン		Chinese olive
キウィーフルーツ		Kiwifruit
キカイガラタケ		Kikaigaratake
キキョウ		Kikyo, Baloon flower
キク		Chrysanthemum
キクラゲ		Kikurage, Jew s-ear

基原物質名	別 名	備 考
キササゲ		Kisasage
ギシギシ		Gishigishi, Dock
キダチアロエ		Kidachi aloe
キナ		Cinchona
キハダ		Kihada
キバナオウギ		Kibanaohgi
ギボウシ		Giboshi
ギムネマシルベスタ		Gymnema sylvestre
キャットニップ	イヌハッカ	Catnip
キャラウェイ	ヒメウイキョウ	Caraway
キャラブ	イナゴマメ、カロブ	Carob, Locust bean
キュウリ	キューカンパー	Cucumber
キラヤ		Quillaja, Quillaia
キンミズヒキ		Agrimony
グアバ		Guava
グアヤク		Guaiacum
クコ		Kuko
クサスギカズラ		Kusasugikazura
クサボケ	シドミ	Kusaboke, Dwarf Japanese quince
クズ		Kuzu, Thunberg kudzu vine
クスノキ		Camphor tree
クスノハガシワ		Kamala
グーズベリー		Gooseberry
クチナシ	ガーデニア	Gardenia
クベバ		Cubeb
クマコケモモ		Bearberry
グミ		Gumi, Oleaster
クミン		Cumin
グラウンドアイビー	カキドウシ	Ground ivy
クララ	クサエンジュ	Kurara
クラリセージ		Clary sage
クランベリー		Cranberry
クリ	チェスナッツ	Chestnut
クルミ	ウォルナッツ	Walnut
クリーム		Cream
グレインオブパラダイス		Grains of paradise
クレタディタニー		Dittany of Crete
グレープフルーツ		Grapefruit
クローバー		Clover
クローブ		Clove
クロモジ		Kuromoji
クロレラ		Chlorella
クワ	マルベリー	Mulberry
クワッシャ	ニガキ	Quassia
ケイパー	ケーパー	Caper
ゲットウ	月桃	Getto
ケード		Cade
ケブラコ		Quebracho
ゲルマンダー		Germander
ケンチュール		Kencur
ケンボナシ		Kenponashi, Japanese raisin tree
ゲンノショウコ	フウロソウ	Gennoshoko
コウジ		Koji
コウタケ		Koutake
コウチャ	紅茶	Black tea
コウホネ		Kohone
コカ		Coca
コガネバナ		Koganebana
コクトウ	黒糖	Brown sugar
コクルイ	穀類	Cereals
ココナッツ	ココヤシ	Coconut
コゴメグサ	アイブライト	Eyebright
ゴシュユ		Goshuyu
コショウ	ペパー	Pepper
コスタス		Costus
コストマリー		Costmary
コバイバ		Copaiba
コーヒー		Coffee
コブシ	ヤマモクレン	Kobushi
ゴボウ		Burdock
ゴマ	セサミ	Sesame



基原物質名	別 名	備 考
コーラ		Cola
コリアンダー	コエンドロ	Coriander
コルツフート	フキタンボボ	Coltsfoot
ゴールドデンロッド		Golden rod
コロンボ		Colombo
コンサイ	根菜	Root and tuber vegetables
コンズランゴ		Kondurango
コンブ		Kombu kelp
コンフリー		Comfrey
サイプレス	イトスギ、シプレス	Cypress
魚	フィッシュ	Fish
サクラ		Cherry tree
サクランボ	チェリー	Cherry
ザクロ	グレナディン	Common pomegranate
サケカス	酒粕	Pressed sake cake
ササ		Sasa, Bamboo grass
ササクサ		Sasakusa
サーチ		Sea buckthorn
サッサfras		Sassafras
サフラン		Saffron
サボジラ		Sapodilla
サボテン		Cactus
サラシナショウマ		Sarashinashoma
サルサパリラ		Sarsaparilla
サルシファイ	セイヨウゴボウ	Salsify
サルノコシカケ		Sarunokoshikake
サンザシ	ホウソーン	Hawthorn
サンシュユ		Sanshuyu
サンショウ		Japanese pepper
サンタハーブ		Santa herb
サンダラック		Sandarac
サンダルウッド	ビャクダン	Sandalwood
サンダルレッド	シタン	Red sandalwood
シイタケ		Shiitake
ジェネ	エニシダ	Genet
シソ		Perilla
シダー	セダー	Cedar
シトラス	カンキツ	Citrus
シトロネラ		Citronella
シヌス		Schinus molle
シベット	霊猫香	Civet
シマルーバ		Simarouba
シメジ		Shimeji
シャクヤク		Shakuyaku, Chinese peony
ジャスミン		Jasmin
ジャノヒゲ		Janohige
ジャボランジ	ヤボランジ	Jaborandi
シャロット		Shallot
シュクシャ		Shukusha
ジュウニヒトエ	ビューグル	Bugle
ジュニパーベリー	ネズ	Juniper berry
ショウガ	ジンジャー	Ginger
ショウユ		Soy sauce
ショウユカス		Pressed soy sauce cake
ジョウリュウシュ	蒸留酒	Spirits
ショウロ		Shoro
シルバーウィード		Silver weed
シロタモギタケ	ブナシメジ	Elm-mushroom
ジンセン	高麗ニンジン	Ginseng
シンナモン	シナモン	Cinnamon
酢	ビネガー	Vinegar
スイカ	ウォーターメロン	Watermelon
スイセン	ナルシス	Narcissus
スギ		Sugi, Peacock pine
スターアニス	ダイウイキョウ	Star anise
スターフルーツ	キャランボラ	Starfruit, Carambora
スチラックス		Styrax
スッポン		Suppon, Snapping turtle
スッポンタケ		Suppontake
ズドラベツ		Zdravetz
スネークルート		Snakeroot, Serpentry

基原物質名	別 名	備 考
スパイクナード		Spikenard
スピネル		Spinel
スプルー	ヘムロック	Spruce
スペアミント	ミドリハッカ	Spearmint
スベリヒユ		Suberihiyu, Pigweed
スローベリー		Sloe berry
セイボリー	キダチハッカ	Savory
セイヨウダイコンソウ		Avens, Herb bennet
セイヨウナナカマド		Rowan tree, European mountain ash
セキショウ		Sekisho
セージ		Sage
ゼドアリー		Zedoary
セネガ		Senega
ゼラニウム		Geranium
セロリー		Celery
センキュウ		Senkyu
センタウリア		Centaury
セندان		Sendan
セントジョーンズウォルト	セイヨウオトギリソウ	St. John's wort
センナ		Senna
ソース		Sauces
ダイオウ	ルバーブ	Rhubarb
ダイズ	大豆	Soybeans
タイム	タチジャコウソウ	Thyme
タケノコ		Bamboo shoot
タコ		Octopus
タデ		Tade, Water pepper
ダバナ		Davana
タマゴ	エッグ	Egg
タマゴタケ		Royal agaric
タマネギ	オニオン	Onion
タマリンド		Tamarind
ダミアナ		Damiana
タモギタケ	ヒメヒラタケ	Tamogitake
タラゴン	エストラゴン	Tarragon
タラノキ		Tara, Angelica tree
タンジー	ヨモギギク	Tansy
タンジェリン	マンダリン	Tangerine, Mandarin
タンポポ	ダンデリオン	Dandelion
チェリモラ	チェリモヤ	Cherimoya
チェリーローレル		Cherry laurel
チェリーワイルド		Wild cherry
チガヤ		Chigaya
チコリ		Chicory
チーズ		Cheese
チチタケ		Chichitake
チャイブ		Chive
チャービル		Chervil
チャンパカ		Champac
チュベローズ	月下香	Tuberose
チョウセンゴミシ		Chosengomishi
チラータ		Chirata
ツクシ		Tsukushi, Fern-ally
ツケモノ	漬物	Pickled products
ツタ		Ivy
ツバキ	カメリア	Camellia
ツクサ		Tsuyukusa
ツリガネニンジン		Tsuriganeninjin
ツルドクダミ		Tsurudokudami
ディアタング	リアトリス	Deertongue
ティスル	キバナアザミ	Thistle
ディタニー		Dittany
ディル	イノンド	Dill
デーツ	ナツメヤシ	Date palm
テンダイウヤク		Lindera root
テンマ		Tenma
テンリョウチャ		Tenryocha
トウガラシ	カプシカム	Capsicum
トウキ		Toki
ドウショクブツタンパクシツ	動植物蛋白質	Proteins
ドウショクブツユシ	動植物油脂	Oil and fats

基原物質名	別 名	備 考
トウミツ	糖蜜、モラセス	Molasses
トウモロコシ	コーン	Maize
ドクダミ		Dokudami
トチュウ		Tochu
ドッググラス		Dog grass, Couch grass
トマト		Tomato
ドラゴンブラッド		Doragon's blood
ドリアン		Durian
トリュフ		Truffle
トルーバルサム		Tolu balsam
トンカ	トンコ	Tonka beans
ナギナタコウジュ		Naginatakoju
ナシ	ペア	Pear
ナスターシャム		Common nasturtium
ナッツ		Nut
ナットウ	納豆	Natto
ナツメ		Jujube
ナツメグ	ニクヅク、メース	Nutmeg, Mace
ナデシコ		Nadeshiko
ナメコ		Nameko
ナラタケ		Naratake
ナンテン		Nanten
ニアウリ		Ti-tree
ニュウサンキンバイヨウエキ	乳酸菌培養液	Cultured lactic acid bacteria solution
ニレ	エルム	Elm
ニンジン	キャロット	Carrot
ニンニク	ガーリック	Garlic
ネズミモチ		Nezumimochi
ネットル	イラクサ	Nettle
ネムノキ		Nemunoki, Silk tree
ノットグラス	ニワヤナギ	Knotgrass
ノリ	海苔	Nori, Laver
バイオレット	スミレ	Violet
パイナップル		Pineapple
ハイビスカス	ローゼル	Hibiscus. Roselle
麦芽	モルト	Malt
ハコベ		Hakobe, Common chickweed
バシクルモン		Basikurumon
バジル	メボウキ	Basil
ハス		Lotus
ハスカップ		Hasukappu
パースニップ	アメリカボウフウ	Parsnip
パセリ	オランダゼリ	Parsley
バター		Butter
バターオイル		Butter oil
バターミルク		Butter milk
バーチ	カバノキ	Birch
ハチミツ	ハネー	Honey
パチュリー	パチョリ	Patchouli
ハッカ		Corn-mint, Japanese mint
バックビーン		Buckbeans
ハッコウシュ	発酵酒	Fermented alcoholic beverages
ハッコウニュウ	発酵乳	Fermented milk
ハッコウミエキ	発酵味液	Fermented seasoning solution
パッションフルーツ	クダモノトケイソウ	Passion fruit
ハツタケ		Hatsutake
バッファローベリー		Buffaloberry
ハトムギ		Job's tears
ハナスゲ		Hanasuge
バナナ		Banana
バニラ	ワニラ	Vanilla
ハネーサックル	スイカズラ	Honeysuckle
パパイヤ		Papaya
バーベリー	メギ	Barberry
ハマゴウ		Hamago
ハマスゲ		Hamasuge
ハマナス		Hamanasu, Rugosa rose
ハマボウフウ		Hamabofu
ハمامリス		Winter bloom
バラ	ローズ	Rose

基原物質名	別 名	備 考
パルマローザ		Palmarosa
パンドナ		Pandanus
パンレイシ	シャカトウ	Sugar apple, Sweet sop
ヒキオコシ		Hikiokoshi
ヒシ		Hishi, Water chestnut
ピスタチオ		Pistachio
ヒソップ	ヤナギハッカ	Hyssop
ヒッコリー		Hickory
ピーナッツ	ラッカセイ	Peanut
ヒノキ		Hinoki
ヒバ		Hiba
ピプシシワ		Common popsissewa
ヒマワリ		Sunflower
ヒメハギ		Himehagi
ヒヤシンス		Hyacinth
ヒヨドリバナ		Eupatorium
ヒラタケ		Hiratake
ビワ		Biwa, Loquat
ビンピネラ		Burnet
ビンロウ		Areca nut, Betel nut
フェイジョア		Feijoa, Pineapple guava
フェネグreek	コロハ	Fenugreek
フェネル	シヨウウイキョウ	Fennel
フジバカマ		Fujibakama
フジモドキ		Fujimodoki
フスマ		Bran
フーゼル油		Fusel oil
プチグレイン		Petitgrain
ブチュ	ブッコ	Buchu
ブドウ	グレープ	Grape
ブドウサケカス	ブドウ酒粕	Wine lees
フトモモ		Rose apple
ブナ		Beech
ブナハリタケ		Bunaharitake
ブラックキャラウェイ	ニジェラ	Black caraway, Nigella
ブラックベリー		Blackberry
プラム	スモモ	Plum
ブリオニア		Bryonia
ブリックリーアッシュ	アメリカサンショウ	Prickly ash
プリムローズ	サクラソウ	Primrose
ブルネラ	ウツボグサ	Prunella, Self-heal
ブルーベリー		Blueberry
ブレッドフルーツ	パンノキ	Breadfruit
ヘイ		Hay
ベイ		Bay
ヘーゼルナッツ	ハシバミ	Hazelnut
ヘザー	ヒース	Heather
ベチバー	ベチベルソウ	Vetiver
ベétel	キンマ	Betel
ベニノキ		Annatto
ベニバナ	サフラワー	Safflower
ペニーロイヤル	メグサハッカ	Pennyroyal
ペパーミント	セイヨウハッカ	Peppermint
ヘビ		Snake
ペピーノ		Pepino
ペプトン		Peptone
ペリトリー		Pellitory
ベルガモット		Bergamot
ベルガモットミント		Bergamot mint
ペルーバルサム		Peru balsam
ベルベナ	バーベナ、ベルペイン	Verbena, Vervain
ベロニカ		Veronica
ベンゾイン	安息香	Benzoin
ヘンナ		Henna
ボアドローズ	ローズウッド	Rosewood
ホアハウンド	ニガハッカ	Hoarhound
ホウ		Haw
ホウキタケ		Houkitake
ハウショウ	芳樟	Houshou
ボウフウ		Saposhnikovia root
ホエイ		Whey

基原物質名	別 名	備 考
ホオノキ		Honoki
ホースミント	ヤグルマハッカ	Horsemint
ホースラディッシュ	セイヨウワサビ、ワサビダイコン	Horseradish
ボタン		Moutan bark
ホップ		Hop
ポピー		Poppy
ポプラ		Poplar
ポポー		Papaw
ホホバ		Jojoba
ホヤ		Sea squirt
ボルドー		Boldo
ボロニア		Boronia
マイタケ		Maitake
マグウォルト		Mugwort
マシュマロー	ウスベニタチアオイ	Marshmallow
マジョラム	マヨラナ	Marjoram
マスティック		Mastic
マソイ		Massoi
マタタビ		Matatabi, Silver vine
マチコ		Matico
マツ	パイン	Pine
マツオウジ		Matsuoji
マッシュルーム		Mushroom
マツタケ		Matsutake
マツブサ		Matusbusa
マツホド		Matsuhodo
マテチャ	マテ	Mate tea
マメ		Beans
マリーゴールド		Marigold
マルバダイオウ	食用ダイオウ	Garden rhubarb, Edible rhubarb
マルメロ	クインス	Quince
マレイン		Mullein
マロー	ゼニアオイ	Mallow
マンゴー		Mango
マンゴスチン		Mangosteen
マンナノキ		Manna ash
ミカン		Mikan
ミシマサイコ		Mishimasaiko
ミソ	味噌	Miso, Soybean paste
ミツマタ		Mitsumata
ミツロウ	オウロウ、 ビースワックス 、ベースワックス	Bees wax
ミート	肉	Meat
ミモザ		Mimosa
ミョウガ		Myoga
ミルク		Milk
ミルテ		Myrtle
ミルフォイル	セイヨウノコギリソウ	Milfoil
ミルラ	没薬	Myrrh
ミロバラン		Myrobalan
ムカゴニンジン	スキレット	Skirret
ムギチャ	ムギ茶	Roasted barley
ムスク		Musk
ムラサキ		Murasaki, Gromwell
メスキート		Mesquite
メドウスイート	シモツケソウ	Meadowsweet
メハジキ		Mehajiki
メープル	サトウカエデ	Maple
メリッサ	バーム	Melissa, Balm
メリロット		Melilot
メロン		Melon
モウセンゴケ		Sundew
モニリアバイヨウエキ	モニリア培養液	Cultured Moniliaceae solution
モミノキ	ファー	Fir
モモ	ピーチ	Peach
モロヘイヤ		Jew's mallow
ヤクチ		Yakuchi
ヤドリギ		Mistletoe
ヤマブシタケ		Yamabushitake
ヤマモモ		Chinese bayberry
ユーカリ		Eucalyptus

基原物質名	別 名	備 考
ユキノシタ		Yukinoshita
ユズ		Yuzu
ユッカ		Yucca
ユリ	リリー	Lily
ヨウサイ	葉菜	Leaf vegetables
ヨロイグサ		Yoroigusa
ライオンズフート		Lion's foot
ライチ		Litchi
ライフエバーラスティングフラワー		Life-everlasting flower
ライム		Lime
ライラック	リラ	Lilac
ラカンカ		Rakanka, Lo han kuo
ラカンショウ		Long-leaved podocarp
ラズベリー		Raspberry
ラタニア		Rhatany
ラディッシュ	ハツカダイコン	Radish
ラブダナム	システ	Labdanum, Ciste
ラベンダー		Lavender
ラングウォルト		Lungwort
ラングモス		Lungmoss
ランブータン		Ramboutan
リキュール		Liqueur
リーク		Leek
リツェア	タイワンヤマクロモジ	Litsea
リナロエ		Linaloe
リュウガン		Longan
リュウゼツラン		Century plant
リョウフンソウ		Ryofunso
リョクチャ	緑茶	Green tea
リンゴ	アップル	Apple
リンデン	ボダイジュ	Linden
リンドウ		Gentian
ルー	ヘンルーダ	Rue
ルリジサ		Borage
レセダ	モクセイソウ	Reseda
レモン		Lemon
レモングラス		Lemongrass
レンギョウ		Rengyo
レンゲ		Renge
レンブ		Wax jambu, Mankil
ローズマリー	マンネンロウ	Rosemary
ロベージ		Lovage
ローレル	ゲッケイジュ	Laurel
ロンゴザ		Longose
ワサビ		Wasabi
ワスレナグサ		Forger me not, Mouse ears
ワタフジウツギ		Watafujiutsugi
ワームウッド	ニガヨモギ	Wormwood
ワームシード		Wormseed
ワラビ		Warabi, Eagle fern
ワレモコウ		Waremoko, Garden burnet

別添 添加物 2 - 3

一般に食品として飲食に供されている物であって  
添加物として使用される品目リスト

品 名		簡略名又は類別 名	基原・製法・本質	用 途	備 考
名 称	別 名				
アカキヤベツ色素	ムラサキキヤベツ色素	アカキヤベツ アントシアニン アントシアニン色 素 野菜色素	※	着色料	Red Cabbage Color
アカゴメ色素		アカゴメ アントシアニン アントシアニン色 素	イネ科イネ ( <i>Oryza sativa</i> LINNE) の赤い種子 (赤米) より、温時水、弱酸性水溶液又は含水 エタノールで抽出して得られたものである。主 色素はシアニン-3-グルコシド等である。赤色 を呈する。	着色料	Red rice colour
アカダイコン色素		アカダイコン アントシアニン アントシアニン色 素 野菜色素	アブラナ科ダイコン ( <i>Raphanus sativus</i> LINNE) の赤紫の根 (赤ダイコン) より、室温時 水、弱酸性水溶液又は含水エタノールで抽出し て得られたものである。主色素はペラルゴニン アシルグリコシドである。	着色料	Red radish colour
アズキ色素		アズキ	マメ科アズキ ( <i>Azuki angularis</i> OHWI) の種子 より水で抽出して得られたもの、又はこれを乾 燥したものである。赤色を呈する。	着色料	Azuki colour
アマチャ抽出物	アマチャエキス	アマチャ	ユキノシタ科アマチャ ( <i>Hydrangea macrophylla</i> SER. var. <i>thunbergii</i> MAKINO) の葉より、水で 抽出して得られたものである。甘味成分はフィ ロズルシンである。	甘味料	Amacha extract Hydrangea leaves extract
イカスミ色素		イカ墨	コウイカ科モンゴウイカ ( <i>Sepia officinalis</i> LINNAEUS) 等の墨袋の内容物を水洗いしたもの より、弱酸性含水エタノール及び含水エタノー ルで洗浄し、乾燥したものである。主色素は ユーメラニンである。黒色を呈する。	着色料	Sepia colour
ウグイスカグラ色素		アントシアニン アントシアニン色 素 果実色素 ベリー色素	スイカズラ科クロミノウグイスカグラ ( <i>Lonicera caerulea</i> LINNE var. <i>emphylocalyx</i> NAKAI) の果実より、搾汁したもの、又は水で抽 出して得られたものである。主色素はアントシ アニンである。赤色～青色を呈する。	着色料	Uguisukagura colour
ウコン	ターメリック			着色料	Turmeric
エタノール	エチルアルコール	アルコール 酒精	デンプン、糖蜜を原料とし、糖化、発酵後、蒸 留して得られたものである。成分は専売法によ る発酵アルコールである。	製造用剤	Ethanol
エルダーベリー色素		アントシアニン アントシアニン色 素 果実色素 ベリー色素	スイカズラ科エルダーベリー ( <i>Sambucus</i> <i>caerulea</i> RAFIN., <i>Sambucus canadensis</i> LINNE, <i>Sambucus nigra</i> LINNE) の果実より、搾汁した もの、又は室温時～微温時水若しくは酸性水溶 液で抽出して得られたものである。主色素は、 シアニングリコシド、デルフィニンジングリコ シドである。赤色～青色を呈する。	着色料	Elderberry colour
オクラ抽出物			アオイ科オクラ ( <i>Abelmoschus escaulentus</i> MOENCH) のさやより、水で抽出して得られた粘 質物である。	増粘安定剤	Okra extract
オリーブ茶			モクセイ科オリーブ ( <i>Olea europaea</i> LINNE) の 葉より、茶と同様の製法により製したものであ る。	着色料 苦味料等	Olive tea
海藻セルロース		セルロース	海藻を、乾燥、粉碎して得られたセルロースで ある。	増粘安定剤	Seaweed cellulose
カウベリー色素		アントシアニン アントシアニン色 素 果実色素 ベリー色素	ツツジ科コケモモ ( <i>Vaccinium Vitis-Idaea</i> LINNE) の果実より、搾汁したもの、又は水で抽 出して得られたものである。主色素はシアニ ングリコシド及びデルフィニンジングリコシドで ある。赤色～青色を呈する。	着色料	Cowberry colour
果汁	フルーツジュース			着色料	Fruit juice
ウグイスカグラ果汁	ウグイスカグラジュース				Uguisukagura juice
エルダーベリー果汁	エルダーベリージュース				Elderberry juice
オレンジ果汁	オレンジジュース				Orange juice
カウベリー果汁	カウベリージュース				Cowberry juice
グースベリー果汁	グースベリージュース				Gooseberry juice
クランベリー果汁	クランベリージュース				Cranberry juice
サーモンベリー果汁	サーモンベリージュース				Salmonberry juice

品 名		簡略名又は類別名	基原・製法・本質	用 途	備 考
名 称	別 名				
ストロベリー果汁	ストロベリージュース				Strawberry juice
ダークスイートチェリー果汁	ダークスイートチェリージュース				Dark sweet cherry juice
チェリー果汁	チェリージュース				Cherry juice
チンブルベリー果汁	スィムブルベリージュース				Thimbleberry juice
デューベリー果汁	デューベリージュース				Dewberry juice
パイナップル果汁	パイナップルジュース				Pineapple juice
ハクルベリー果汁	ハクルベリージュース				Huckleberry juice
ブドウ果汁	ブドウジュース、グレープ果汁、グレープジュース				Grape juice
ブラックカーラント果汁	ブラックカーラントジュース				Black currant juice
ブラックベリー果汁	ブラックベリージュース				Blackberry juice
プラム果汁	プラムジュース				Plum juice
ブルーベリー果汁	ブルーベリージュース				Blueberry juice
ベリー果汁	ベリージュース				Berry juice
ボイセンベリー果汁	ボイセンベリージュース				Boysenberry juice
ホワートルベリー果汁	ホワートルベリージュース				Whortleberry juice
マルベリー果汁	マルベリージュース				Mulberry juice
モレロチェリー果汁	モレロチェリージュース				Morello cherry juice
ラズベリー果汁	ラズベリージュース				Raspberry juice
レッドカーラント果汁	レッドカーラントジュース				Red currant juice
レモン果汁	レモンジュース				Lemon juice
ローガンベリー果汁	ローガンベリージュース				Loganberry juice
カゼイン	酸カゼイン	乳たん白	※	製造用剤	Casein
褐藻抽出物	褐藻粘質物		アラメ、オキナワモズク、コンブ又はワカメより、水で抽出して得られたものである。成分はポリウロン酸及び硫酸多糖である。	増粘安定剤	Kelp extract
カンゾウ末		カンゾウ	マメ科ウラルカンゾウ ( <i>Glycyrrhiza uralensis</i> FISCHER)、マメ科チョウカカンゾウ ( <i>Glycyrrhiza inflata</i> BATALLIN) 又は、マメ科ヨウカンゾウ ( <i>Glycyrrhiza glabra</i> LINNE) の根茎を粉砕したものである。甘味成分はグリチルリチン酸である。	甘味料	Powdered licorice
寒天				製造用剤	Agar
グーズベリー色素		アントシアニン アントシアニン色素 果実色素 ベリー色素	ユキノシタ科グーズベリー ( <i>Ribes grossularia</i> LINNE) の果実より、搾汁したもの、又は水で抽出して得られたものである。主色素はアントシアニンである。赤色～青色を呈する。	着色料	Gooseberry colour
クランベリー色素		アントシアニン アントシアニン色素 果実色素 ベリー色素	ツツジ科クランベリー ( <i>Oxycoccus macrocarpus</i> PERS.) の果実より、搾汁したもの、又は水で抽出して得られたものである。主色素はシアニンングリコシド、ペラルゴニジングリコシドである。赤色～青色を呈する。	着色料	Cranberry colour
グルテン				増粘安定剤	Gluten
グルテン分解物				増粘安定剤	Gluten decomposites
クロレラ抽出液		クロレラエキス	緑藻類クロレラ ( <i>Chlorella</i> ) を、熱時水で抽出後、濃縮、精製して得られたものである。	調味料 製造用剤	Chlorella extract
クロレラ末			緑藻類クロレラ ( <i>Chlorella</i> ) を、乾燥し、粉末化したものである。	着色料	Powdered chlorella
ココア	ココアパウダー			着色料	Cocoa
小麦粉				製造用剤	Wheat flour



品 名		簡略名又は類別名	基原・製法・本質	用 途	備 考
名 称	別 名				
コムギ抽出物			イネ科コムギ ( <i>Triticum aestivum</i> LINNE) の種子 (玄麦) を、ばい煎後、熱湯水で抽出して得られたものである。	製造用剤	Wheat extract
コラーゲン				製造用剤	Collagen
コンニャクイモ抽出物	グルコマンナン		サトイモ科コンニャク ( <i>Amorphophallus konjac</i> ) の根茎を、乾燥、粉碎後、含水エタノールで洗浄して得られたもの、又はこれを冷時～温湯水で抽出して得られたもので、グルコースとマンノースで構成される多糖類からなる。	増粘安定剤 製造用剤	Konjac extract
サツマイモセルロース		セルロース	ヒルガオ科サツマイモ ( <i>Ipomoea batatas</i> POIR.) の塊根より得られたものである。主成分はセルロースである。	製造用剤 増粘安定剤	Sweetpotato cellulose
サフラン				着色料	Saffron
サフラン色素		カロチノイド カロチノイド色素 カロテノイド カロテノイド色素 クロシン サフラン	アヤメ科サフラン ( <i>Crocus sativus</i> LINNE) の雌蕊頭より、エタノールで抽出して得られたものである。主色素は、カロテノイド系のクロシン、クロセチンである。黄色を呈する。	着色料	Saffron colour
サーモンベリー色素		アントシアニン アントシアニン色素 果実色素 ベリー色素	バラ科サーモンベリー ( <i>Rubus spectabilis</i> PURSH.) の果実より、搾汁したもの、又は水で抽出して得られたものである。主色素はアントシアニンである。赤色～青色を呈する。	着色料	Salmonberry colour
シソ色素		アントシアニン アントシアニン色素 野菜色素	シソ科シソ ( <i>Perilla frutescens</i> BRITT. var. <i>acuta</i> KUDO) の葉より、室溫湯水、弱酸性水溶液又は含水エタノールで抽出して得られたものである。主色素は、シソニン・マロニルシソニンである。赤色～赤紫色を呈する。	着色料	Beefsteak plant colour Perilla colour
ストロベリー色素		アントシアニン アントシアニン色素 果実色素 ベリー色素	バラ科オランダイチゴ ( <i>Fragaria ananassa</i> DUCHESNE) の果実より、搾汁したもの、又は水で抽出して得られたものである。主色素は、シアニジングリコシド、ペラルゴニジングリコシドである。赤色～青色を呈する。	着色料	Strawberry colour
ゼラチン				製造用剤	Gelatin
ダイズ多糖類	ダイズヘミセルロース		マメ科ダイズ ( <i>Glycine max</i> MERRILL) の種子から得られた多糖類である。主成分はヘミセルロースである。	製造用剤 増粘安定剤	Soybean polysaccharides
ダイダイ抽出物			ミカン科ダイダイ ( <i>Citrus aurantium</i> LINNE) の果皮より、エタノールで抽出して得られたものである。主成分はリモニンである。	苦味料等	Daidai extract
ダークスィートチェリー色素		アントシアニン アントシアニン色素 果実色素 チェリー色素	バラ科セイヨウミザクラ ( <i>Prunus avium</i> LINNE) の果実より、搾汁したもの、又は室溫湯時～温湯水若しくは弱酸性水溶液で抽出して得られたものである。主色素はアントシアニンである。赤色～赤紫色を呈する。	着色料	Dark sweet cherry colour
チェリー色素		アントシアニン アントシアニン色素 果実色素	バラ科カラミザクラ ( <i>Prunus pauciflora</i> BUNGE) の果実より、搾汁したもの、又は室溫湯時～温湯水若しくは弱酸性水溶液で抽出して得られたものである。主色素はシアニジングリコシドである。赤色～赤紫色を呈する。	着色料	Cherry colour
チコリ色素		チコリ 野菜色素	キク科キクニガナ ( <i>Cichorium intybus</i> LINNE) の根をばい煎したものより、温湯水で抽出して得られたものである。黄褐色を呈する。	着色料	Chicory colour
茶		抹茶		着色料	Tea
チンブルベリー色素	スィムブルベリー色素	アントシアニン アントシアニン色素 果実色素 ベリー色素	バラ科クロミキイチゴ ( <i>Robus occidentalis</i> LINNE) の果実より、搾汁したもの、又は水で抽出して得られたものである。主色素はアントシアニンである。赤色～青色を呈する。	着色料	Thimbleberry colour
デューベリー色素		アントシアニン アントシアニン色素 果実色素 ベリー色素	バラ科オオナワシロイチゴ ( <i>Rubus caesius</i> LINNE) の果実より、搾汁したもの、又は水で抽出して得られたものである。主色素はアントシアニンである。赤色～青色を呈する。	着色料	European dewberry colour
トウモロコシセルロース	コーンセルロース	セルロース	イネ科トウモロコシ ( <i>Zea mays</i> LINNE) の種皮から得られたものである。主成分はセルロース、ヘミセルロース及びリグニンである。	製造用剤	Corn cellulose
ナタデココ	醸造セルロース 発酵セルロース	セルロース		増粘安定剤 製造用剤	Fermentation-derived cellulose
乳酸菌濃縮物		乳酸菌	乳酸菌を培養した後、集菌、濃縮し、凍結又は乾燥したものである。	酵素	Lactic acid bacteria concentrates

品 名		簡略名又は類別名	基原・製法・本質	用 途	備 考
名 称	別 名				
ノリ色素	海苔色素		ウシケノリ科アマノリ ( <i>Porphyra tenera</i> KJELLM.) の葉より、温時水又は弱酸性水溶液で抽出して得られたものである。主色素はフィコエリトリンである。桃色～赤色を呈する。	着色料	Laver colour
ハイビスカス色素	ローゼル色素	アントシアニン アントシアニン色素 ローゼル	アオイ科ローゼル ( <i>Hibiscus sabdariffa</i> LINNE) の花卉及び髯部より、室温時水で抽出して得られたものである。主色素はデルフィニジン-3-サンプビオシド等である。赤色～赤紫色を呈する。	着色料	Hibiscus colour
麦芽抽出物	麦芽エキス	モルトエキス	イネ科オオムギ ( <i>Hordeum vulgare</i> LINNE) の麦芽又はこれを焙煎したものを室温時～温時水で抽出して得られたものである。	着色料	Malt extract
ハクルベリー色素		アントシアニン アントシアニン色素 果実色素 ベリー色素	ツツジ科ブラックハクルベリー ( <i>Gaylussacia baccata</i> C. KOCH.) の果実より、搾汁したもの、又は水で抽出して得られたものである。主色素はアントシアニンである。赤色～青色を呈する。	着色料	Black huckleberry colour
パプリカ粉末				着色料	Paprika
ブドウ果汁色素		アントシアニン アントシアニン色素 果実色素 ブドウ色素	ブドウ科アメリカブドウ ( <i>Vitis Labrusca</i> LINNE) 又はブドウ科ブドウ ( <i>Vitis vinifera</i> LINNE) の果実より、搾汁し、沈殿を除去して得られたものである。主色素はマルビジン-3-グルコシド等である。赤色～赤紫色を呈する。	着色料	Grape juice colour
ブラックカーラント色素		アントシアニン アントシアニン色素 果実色素 ベリー色素	※	着色料	Black Currant Color
ブラックベリー色素		アントシアニン アントシアニン色素 果実色素 ベリー色素	バラ科ヨーロッパブラックベリー ( <i>Rubus fruticosus</i> LINNE) の果実より、搾汁したもの、又は水で抽出して得られたものである。主色素はシアニジングリコシドである。赤色～青色を呈する。	着色料	Black berry colour
プラム色素		アントシアニン アントシアニン色素 果実色素	バラ科プラム ( <i>Prunus domestica</i> LINNE) の果実より、エタノールで抽出して得られたものである。主色素はシアニジングルコシド等である。赤色～赤紫色を呈する。	着色料	Plum colour
ブルーベリー色素		アントシアニン アントシアニン色素 果実色素 ベリー色素	ツツジ科ハイブッシュブルーベリー ( <i>Vaccinium corymbosum</i> LINNE) 又はツツジ科ローズイートブルーベリー ( <i>Vaccinium angustifolium</i> AIT.) の果実より、搾汁したもの、又は室温時～微温時水若しくは弱酸性水溶液で抽出して得られたものである。主色素はアントシアニンである。赤色～青色を呈する。	着色料	Blueberry colour
ボイセンベリー色素		アントシアニン アントシアニン色素 果実色素 ベリー色素	バラ科エゾイチゴ ( <i>Rubus strigosus</i> MICHX.) の果実より、搾汁したもの、又は室温時～微温時水若しくは弱酸性水溶液で抽出して得られたものである。主色素はシアニジン-3-グルコシド等である。赤色～青色を呈する。	着色料	American red raspberry colour Boysenberry colour
ホエイソルト	乳清ミネラル ホエイミネラル		乳清（チーズホエイ）より、乳清タンパクと乳糖を分離除去し、精製して得られたものである。成分は、カリウム、カルシウム、ナトリウム等の塩類である。	調味料	Whey salt Whey mineral
ホップ抽出物	ホップエキス	ホップ		苦味料等	Hop extract
ホワートルベリー色素		アントシアニン アントシアニン色素 果実色素 ベリー色素 ビルベリー色素	ツツジ科ホワートルベリー ( <i>Vaccinium myrtillus</i> LINNE) の果実より、搾汁したもの、水若しくはエタノールで抽出して得られたもの、又は室温時メタノールで抽出し、溶媒を除去したものである。主色素はマルビジングルコシド等である。赤色～青色を呈する。	着色料	Whortleberry colour
マルベリー色素		アントシアニン アントシアニン色素 果実色素 ベリー色素	クワ科ブラックマルベリー ( <i>Morus nigra</i> LINNE) 又はクワ科ホワイトマルベリー ( <i>Morus alba</i> LINNE) の果実より、搾汁したもの、又は水で抽出して得られたものである。主色素はシアニジングルコシド等である。赤色～青色を呈する。	着色料	Mulberry colour
マンナン				増粘安定剤	Mannan
モレロチェリー色素		アントシアニン アントシアニン色素 果実色素 チェリー色素	バラ科モレロチェリー ( <i>Prunus cerasus</i> LINNE var. <i>austera</i> LINNE) の果実より、室温時～温時エタノールで抽出して得られたものである。主色素はシアニジングリコシルルチノシド等である。赤色～赤紫色を呈する。	着色料	Morello cherry colour
野菜ジュース アカキャベツジュース	ベジタブルジュース			着色料	Vegetable juice Red cabbage juice

品 名		簡略名又は類別名	基原・製法・本質	用 途	備 考
名 称	別 名				
アカビートジュース  シソジュース  タマネギジュース トマトジュース ニンジンジュース					Beet red juice  Beefsteak plant juice  Onion juice Tomato juice Carrot juice
ヨモギ抽出物			キク科ヨモギ ( <i>Artemisia princeps</i> PAMPAN.) の茎又は葉より、水又はエタノールで抽出して得られたものである。主成分はカフェタンニン及び精油類である。	苦味料等	Mugwort extract
ラズベリー色素		アントシアニン アントシアニン色素 果実色素 ベリー色素	バラ科セイヨウキイチゴ ( <i>Rubus idaeus</i> LINNE) の果実より、搾汁したもの、又は室温時～微温時水若しくは弱酸性水溶液で抽出して得られたものである。主色素はシアニジングリコシドである。赤色～青色を呈する。	着色料	Raspberry colour
卵白				製造用剤	Egg white
レッドカーラント色素		アントシアニン アントシアニン色素 果実色素 ベリー色素	ユキノシタ科アカスグリ ( <i>Ribes sativum</i> SYME.) の果実より、搾汁したもの、又は水で抽出して得られたものである。主色素は、ペラルゴニジンガラクトシド、ペチュニジンガラクトシド等である。赤色～青色を呈する。	着色料	Red currant colour
レンネットカゼイン		カゼイン 乳たん白		増粘安定剤	Rennet casein
ローガンベリー色素		アントシアニン アントシアニン色素 果実色素 ベリー色素	バラ科ローガンベリー ( <i>Rubus loganobaccus</i> BAILEY) の果実より、搾汁したもの、又は水で抽出して得られたものである。主色素はシアニジングリコシドである。赤色～青色を呈する。	着色料	Loganberry colour

※食品、添加物等の規格基準（昭和34年厚生省告示第370号）第2添加物の部D成分規格・保存基準各条の規定に従う。